令　和　7　年　度　版

# 水　道　事　業　概　要

行　　田　　市

# 目　　次


１．行田市水道事業の経緯 …… 1

(1) 拡張事業の推移 …… 6

２．事　業　概　要 …… 9

(1) 事業報告 …… 9

(2) 議会議決事項 …… 9

(3) 行政官庁認可事項 …… 9

(4) 水道事業運営審議会開催回数 …… 9

(5) 工事の概況 …… 9

３．組　　織 …… 10

(1) 組織図及び職員数 …… 10

(2) 職員構成 …… 10

職員配置状況 …… 10

(3) 事務分掌 …… 11

４．施　　設 …… 12

(1) 施設用地及び建物 …… 12

(2) 施設の概要 …… 14

取水施設 …… 14

浄水及び配水施設 …… 16

(3) 導・配水管布設状況 …… 18

布設延長 …… 18

管種別内訳 …… 18

５．業　　務 …… 19

(1) 給水普及状況 …… 19

(2) １日最大及び１日最小配水量 …… 20

(3) 配水量分析表 …… 20

(4) 給水件数及び業務状況 …… 21

(5) グラフで見る水道統計 22
給水普及状況（人口） 22
給水普及状況（戸数） 22
有収水量と有収率 23
給水収益と純利益 23

6．水道料金等 24
(1) 口径別水道料金 24
(2) 用途別調定収納状況 26
(3) 口径別調定収納状況 26
(4) 年度別口座納入分振替状況 28
(5) 水道料金 30
(6) 口径別加入金 31
(7) 口径別加入金収納状況 31
(8) 各種手数料 32

7．財　務 33
(1) 予算・決算対照表 33
(2) 比較損益計算書 34
(3) 比較貸借対照表 36
資産の部 36
負債・資本の部 38
(4) 固定資産明細書 40
(5) 企業債の内訳 40
借入先別償還元金及び年度末未償還金 40
事業別未償還金 40
(6) 経営分析 42
資産及び資本に関する比率 42
費用構成 42
総費用（性質別）比較表 44

8．水　質 46
(1) 水質検査結果 46

９．薬　　品 …… 48
(1) 薬品使用状況 …… 48
10．動　　力 …… 48
(1) 電力使用量及び電気料金 …… 48

次葉より、☆印を付した項目の数値には南河原地区簡易水道事業分を含まない。

# １．行田市水道事業の経緯

行田市は埼玉県の北部に位置し、北は利根川を境として群馬県に接し、南には荒川が流れており、地質は沖積層で形成された起伏の少ない平坦地で、肥沃な土壌に恵まれている。

本市の歴史は古く、国指定の埼玉古墳群をはじめ数多くの古墳が残されており、埼玉県名発祥の地といわれている。

明治22年、町村制施行により隣接２町１村を合併「忍町」となり、昭和12年隣接の３村を合併、昭和24年5月市制を施行し「行田市」となる。その後昭和29年から同32年にかけて隣接８村を合併、さらに平成18年１月１日には南河原村と合併し、現在の市域67.49平方キロメートルとなった。

こうした歴史の中、基幹産業の足袋工業が、戦後の服装の変化に伴い需要が減少したため、昭和30年代には足袋から被服、靴下への転換を図るとともに、工業団地の造成、企業誘致等により産業形態の改善が図られ,産業文化都市として発展してきている。

現在、行田市基本構想に沿った各種施策の展開を図り、市民からの提言も踏まえたまちづくりを進めている。

| 元号 | 年 | 月 | 経　　緯 |
|---|---|---|---|
| 昭和 | ２９ | １２ | ○ 上水道布設が議会で議決される。 |
| | ３１ | 6 | ○ 上水道計画調査委員会を設立する。 |
| | ３２ | 5 | ○ 上水道布設計画認可される。<br>・計画目標年度　昭和37年度<br>・計画給水区域　市街地一円<br>・計画給水人口　30,000人<br>・計画給水戸数　6,000戸<br>・計画給水量　１日最大給水量　6,300m$^3$<br>１人１日最大給水量　210ℓ<br>・事業費　215,000千円<br>・工期　昭和33年度から昭和37年度 |
| | ３３ | 4 | ○ 水道課を設置する。<br>○ 上水道布設起工式を向町浄水場建設予定地で挙行する。 |
| | ３５ | 7 | ○ 工事の一部完成により一部給水（長野地区）を開始する。 |
| | ３６ | 4 | ○ 地方公営企業法の一部（財務規定）を適用する。 |
| | ３７ | 4 | ○ 地方公営企業法を全面適用する。 |
| | ３８ | 3 | ○ 創設事業が完了する。 |
| | ３８ | 4 | ○ 行田市営太田地区簡易水道事業特別会計を廃止し、行田市水道事業会計に統合する。 |
| | ４０ | 4 | ○ 水道料金を改定する。 |
| | ４１ | 4 | ○ 伝票式会計制度を採用する。 |
| | ４２ | 7 | ○ 水道料金の徴収委託制度を採用する。 |
| | ４３ | 4 | ○ 太田地区簡易水道事業を廃止し、行田市水道事業に統合する。<br>○ 水道事業変更申請が認可され、第１期拡張事業に着手する。<br>・計画目標年度　昭和46年度<br>・計画給水区域　市街地一円及び周辺区域<br>・計画給水人口　48,000人<br>・計画給水戸数　12,000戸<br>・計画給水量　１日最大給水量　14,400m$^3$<br>１人１日最大給水量　300ℓ<br>・事業費　300,000千円<br>・工期　昭和43年度から昭和46年度 |

| 元号 | 年 | 月 | 経緯 |
|---|---|---|---|
| 昭和 | ４４ | ４ | ○ 清水町簡易水道事業を廃止し、行田市水道事業に統合する。<br>○ メーター検針委託制度を開始する。 |
| | ４４ | ５ | ○ 機構改革により水道課から水道部となる。 |
| | ４４ | ６ | ○ 口径別加入金徴収制度を開始する。 |
| | ４５ | １ | ○ 水道料金の調定事務を電算センターに委託する。 |
| | ４６ | ３ | ○ 新管理棟が完成する。 |
| | ４７ | ３ | ○ 和田新田簡易水道等２組合を統合する。<br>○ 第１期拡張事業が完了する。 |
| | ４８ | １０ | ○ 各種手数料を改定する。 |
| | ４９ | ４ | ○ 業務・工務の２課制となる。 |
| | ５０ | ４ | ○ 第２期拡張事業計画申請が認可され、昭和５０年度から着手する。<br>・ 計画目標年度　昭和54年度<br>・ 計画給水区域　市街地一円及び周辺区域<br>・ 計画給水人口　62,500人<br>・ 計画給水戸数　17,000戸<br>・ 計画給水量　１日最大給水量　28,750$m^3$<br>１人１日最大給水量　460ℓ<br>・ 事業費　1,500,000千円（昭和53年度に1,800,000千円に変更する）<br>・ 工期　昭和50年度から昭和54年度 |
| | ５０ | ６ | ○ 機構改革により水道事業管理者を設置する。 |
| | ５０ | ８ | ○ 口径別加入金を改定する。 |
| | ５１ | ２ | ○ 水道料金を改定する。 |
| | ５１ | ４ | ○ 口径別加入金を改定する。 |
| | ５１ | ７ | ○ 旧太田簡水小針浄水場を閉鎖し、向町浄水場から全面給水を開始する。 |
| | ５２ | ４ | ○ 口径別加入金を改定する。 |
| | ５３ | ２ | ○ 浄水場中央監視制御設備が完成する。 |
| | ５３ | １１ | ○ 創設以来据置となっていたメーター使用料を改定する。 |
| | ５４ | １２ | ○ 水道料金、口径別加入金及び各種手数料の改定案が市議会で可決される。 |
| | ５５ | ３ | ○ 第２期拡張事業が完了する。<br>○ 菅谷簡易水道等２組合を統合する。<br>○ 第３期拡張事業計画申請が認可され、昭和５５年度から着手する。<br>・ 計画目標年度　昭和59年度<br>・ 計画給水区域　市内全域<br>・ 計画給水人口　80,000人<br>・ 計画給水戸数　22,000戸<br>・ 計画給水量　１日最大給水量　40,000$m^3$<br>１人１日最大給水量　500ℓ<br>・ 事業費　4,500,000千円<br>・ 工期　昭和55年度から昭和59年度 |

| 元号 | 年 | 月 | 経緯 |
|---|---|---|---|
| 昭和 | ５５ | ４ | ○ 水道料金、口径別加入金、各種手数料を改定する。<br>○ 水道料金の隔月徴収制度を開始する。<br>○ 東部配水場建設に着手する。 |
| | ５６ | ６ | ○ 下埼玉簡易水道等２組合を統合する。 |
| | ５７ | ３ | ○ 水道料金を改定する。 |
| | ５７ | ４ | ○ 北部配水場建設に着手する。 |
| | ５７ | ６ | ○ 東部配水場が完成する。 |
| | ５８ | ３ | ○ 北部配水場が完成する。 |
| | ５８ | ４ | ○ 下忍、荒木地区簡易水道等８組合を統合する。 |
| | ５８ | ８ | ○ 県営水道受水施設の工事に着手する。 |
| | ５９ | ５ | ○ 須加、斎条地区簡易水道等１５組合を統合する。 |
| | ５９ | ６ | ○ 水道料金を改定する。 |
| | ６０ | ２ | ○ 県営水道受水施設が完成する。（３月１日から受水開始）<br>○ 向町浄水場に東部、北部配水場を含む全施設の集中監視制御設備が完成する。 |
| | ６０ | ３ | ○ 第３期拡張事業完了、全市域上水道を達成する。<br>○ 北河原、星宮地区簡易水道等９組合を統合する。 |
| | ６０ | ４ | ○ 口径別加入金を改定する。 |
| | ６０ | ８ | ○ 水道開始２５周年並びに全市域水道化の達成による記念式典を挙行する。 |
| | ６０ | １０ | ○ 水道管理協力員制度設置、３７名に水道管理協力員を委嘱する。 |
| | ６１ | ８ | ○ 水道料金滞納者を対象に給水停止処分を実施する。 |
| | ６１ | ９ | ○ 水道使用者の宛名等漢字化を導入する。 |
| | ６１ | １０ | ○ 水道料金等ＯＡシステムを導入、使用を開始する。 |
| | ６２ | ４ | ○ 滞納料金の徴収委託制度を採用する。 |
| | ６２ | ６ | ○ 全市域水道化達成を記念し、浄水場内に市の木「いちょう」を植樹する。 |
| | ６３ | ４ | ○ 県営水道受水料金が改定される。 |
| | ６３ | ８ | ○ 財務会計ＯＡシステムを導入、使用を開始する。 |
| 平成 | 元 | ４ | ○ 水道料金、口径別加入金等に消費税を転嫁する。 |
| | ２ | １２ | ○ 組織機構の見直しにより水道事業管理者の設置を廃止する。 |
| | ４ | ４ | ○ 組織機構の見直しにより水道事業管理者を設置する。 |
| | ５ | ２ | ○ 水道事業変更申請が認可され第４期拡張事業に着手する。<br>・ 計画目標年度　平成12年度<br>・ 計画給水区域　市街地一円及び周辺区域<br>・ 計画給水人口　93,000人<br>・ 計画給水戸数　32,258戸<br>・ 計画給水量　１日最大給水量　50,100$m^3$<br>１人１日最大給水量　539ℓ<br>・ 事業費　9,044,790千円<br>・ 工期　平成5年度から平成12年度 |

| 元号 | 年 | 月 | 経緯 |
|---|---|---|---|
| 平成 | 5 | 4 | ○ 前谷字蓮原地内に西部配水場用地を取得する。 |
| | 5 | 4 | ○ 給水管にHIVP（耐衝撃性塩化ビニル管）を採用する。 |
| | 6 | 1 | ○ 水道料金を改定する。（平均改定率　28.28%） |
| | 6 | 3 | ○ 滞納水道料金の徴収委託制度を廃止する。 |
| | 7 | 2 | ○ 西部配水場の配水池の建設に着手する。 |
| | 7 | 9 | ○ 西部配水場の配水ポンプ室内配管工事に着手する。 |
| | 9 | 2 | ○ 西部配水場に配水池が完成する。<br>○ 水道管理協力員制度を廃止する。 |
| | 9 | 7 | ○ 水道料金・口径別加入金等を改定する。（消費税率改定により） |
| | １０ | 3 | ○ 第４期拡張事業の事業計画の見直しを図る。<br>・ 計画目標年度　平成14年度<br>・ 計画給水区域　市街地一円及び周辺区域<br>・ 計画給水人口　93,000人<br>・ 計画給水戸数　32,258戸<br>・ 計 画 給 水 量　１日最大給水量　50,100$m^3$<br>１人１日最大給水量　539ℓ<br>・ 事　業　費　6,000,000千円<br>・ 工　　期　平成5年度から平成14年度 |
| | １０ | 4 | ○ 西部配水場の通水を開始する。 |
| | １１ | 9 | ○ 使用水量の検針業務にハンディーターミナルの使用を開始する。 |
| | １３ | 3 | ○ 西部配水場内に新水道庁舎が完成する。 |
| | １３ | 5 | ○ 新水道庁舎へ移転し、業務を開始する。<br>○ 西部配水場完成記念式典を挙行する。 |
| | １３ | 9 | ○ 向町浄水場の改築工事に着手する。 |
| | １４ | 4 | ○ 機構改革により、水道部とまちづくり部下水道課を統合し上下水道部に、また業務課が水道業務課、工務課が水道工務課となる。 |
| | | 7 | ○ 組織機構の見直しにより水道事業管理者の設置を廃止する。 |
| | １５ | 3 | ○ 給水工事台帳管理システムを導入、使用を開始する。<br>○ 向町浄水場の改築工事が完了する。<br>○ 第４期拡張事業が完了する。 |
| | | 4 | ○ 水道料金徴収等に係る事務を民間業者に委託する。 |
| | １８ | 1 | ○ 南河原村と合併し、南河原地区簡易水道事業が新たに加わる。<br>○ 機構改革により、上下水道部が都市整備部となる。 |
| | １９ | 2 | ○ マッピングシステムを導入、使用を開始する。<br>○ 行田市水道ビジョンを策定する。 |
| | １９ | 4 | ○ 機構改革により、水道業務課と水道工務課が統合となり、水道課となる。 |
| | １９ | １１ | ○ ペットボトルウォーター「古代蓮の雫」を製造、販売開始する。 |

| 元号 | 年 | 月 | 経緯 |
|---|---|---|---|
| 平成 | ２０ | ４ | ○ 南河原地区簡易水道事業の水道料金等を行田市水道料金等に統一する。 |
| | ２３ | ４ | ○ 向町浄水場防犯カメラ設置工事が完了する。 |
| | ２３ | ２ | ○ 向町浄水場管理棟耐震補強工事が完了する。 |
| | ２４ | ３ | ○ 向町浄水場２系配水ポンプ室耐震補強工事が完了する。 |
| | ２５ | ２ | ○ 東部配水場・北部配水場防犯カメラ設置工事が完了する。 |
| | ２６ | １ | ○ 西部配水場防犯カメラ設置工事が完了する。 |
| | ２６ | ４ | ○ 地方公営企業会計制度から新地方公営企業会計制度へ適用完了する。（資本制度見直し等）<br>○ 水道料金・口径別加入金等を改定する。（消費税率改定により） |
| | ２７ | １１ | ○ コンビニ収納及びデータ伝送を開始する。 |
| | ２９ | ４ | ○ 南河原地区簡易水道事業を廃止し、行田市水道事業へ統合する。 |
| | ３０ | ３ | ○ 行田市水道事業ビジョン及び行田市水道事業経営戦略を策定する。 |
| 令和 | 元 | ９ | ○ ペットボトルウォーター「古代蓮の雫」の販売を休止する。 |
| | 元 | １０ | ○ 水道料金・口径別加入金等を改定する。（消費税率改定により）<br>○ 指定給水装置工事事業者制度の更新制を導入する。 |
| | ２ | ４ | ○ 水道料金を改定する。（平均改定率　12%）<br>○ 水道料金体系を用途別から口径別へ変更する。<br>○ 設計審査、工事完成検査及び再検査の手数料を改定する。 |
| | ２ | ７ | ○ 新型コロナウイルス対策のため、水道基本料金の4ヵ月間無料化を実施する。 |
| | ３ | ４ | ○ 機構改革により、水道課管理担当と下水道課業務担当の一部を統合し上下水道経営課となる。 |
| | | ９ | ○ 向町浄水場中央監視装置等更新工事に着手する。 |
| | ４ | ９ | ○ 物価高騰等対策補助事業として、水道基本料金の6ヵ月間無料化を実施する。 |
| | ５ | ６ | ○ 物価高騰等対策補助事業として、水道基本料金の6ヵ月間無料化を実施する。 |
| | ７ | ３ | ○ 向町浄水場中央監視装置等更新工事が完了する。<br>○ 行田市水道事業経営戦略を改定する。 |
| | ８ | ３ | ○ 物価高騰等対策補助事業として、水道基本料金の12ヵ月間無償化を実施する。<br>○ 向町浄水場自家発電施設等更新工事に着手する。 |

(1) 拡張事業の推移

| 名称／項目 | | 創設事業 | 第１期拡張事業 | 第２期拡張事業 |
|---|---|---|---|---|
| 認可年月日 | | 昭和３２年５月１０日 | 昭和４３年３月３０日 | 昭和５０年３月３１日 |
| 認可番号 | | 厚生省玉衛第３９１号 | 厚生省環第３４０号 | 厚生省環第２９６号 |
| 事業期間 | | 昭和33年度～昭和37年度 | 昭和43年度～昭和46年度 | 昭和50年度～昭和54年度 |
| 事業費 | | ２１５，０００千円 | ３００，０００千円 | １,２００,０００千円 |
| 計画 | 給水人口 | ３０，０００人 | ４８，０００人 | ６２，５００人 |
| | 1日最大給水量 | ６，３００㎥ | １４，４００㎥ | ２８，７５０㎥ |
| | 1人1日最大給水量 | ２１０ℓ | ３００ℓ | ４６０ℓ |
| 主たる事業目的 | | ○ 水道施設の創設<br>○ 給水区域市街地一円（5k㎡）<br>※ 地下水使用 | ○ 除鉄・除マンガン濾過設備の設置<br>○ 給水区域の拡大（23k㎡）<br>※ 地下水使用 | ○ 給水区域の拡大（30k㎡）<br>○ 水需要の増加による給水量の増加<br>○ 施設の合理的整備<br>※ 地下水使用 |
| 概要 | | 昭和29年12月市議会において上水道布設を議決し、昭和31年上水道計画調査委員会を設立、直ちに調査を開始、昭和32年５月厚生省より事業認可を得て、昭和33年度から昭和37年度の５ヵ年継続事業として、建設工事に着手した。<br>計画の概要は、給水区域を市街地一円とし、給水人口30,000人、１日最大給水量6,300㎥で、昭和35年７月に工事の一部完成により給水を開始以来、市政の発展とともに水の需要も年々増加の一途をたどり、昭和42年度末では行政区域内人口58,672人に対し、給水人口31,215人となり、53.2%の普及率となった。 | 創設事業完了以来、経済の発達及び生活水準の向上等に伴い、生活用水の増加、宅地開発、工場誘致及び下水道事業の推進等により使用水量が急速に増大してきたため、これに対応すべき取水、配水施設の増設及び地下水質の悪化による赤水現象を解消するため濾過施設の設置が必要となり、第１期拡張事業の認可を得て、昭和43年度から昭和46年度までの４ヵ年継続事業として実施した。 | 市の西部地域には、国鉄行田駅が開通（昭和41年７月）以来、民間による宅地造成及び市による門井、棚田、蔵場等の区画整理事業の計画、実施、更には県営住宅の建設等により住宅及び人口が急増し、また、市街地周辺では富士見区画整理事業及び民間開発行為等が活発となり、宅地化が急速に進み、使用水量の増大が見込まれたため、現有施設能力を増強する必要が生じ、第２期拡張の認可を得て、昭和50年度から昭和54年度までの５ヵ年継続事業として実施した。 |

| 第　３　期　拡　張　事　業 | 第　４　期　拡　張　事　業 |
|---|---|
| 昭和５５年3月３１日 | 平成５年２月９日 |
| 厚生省環第２０２号 | 厚生省生衛第９１号 |
| 昭和55年度～昭和59年度 | 平成５年度～平成12年度 |
| ３，５００，０００千円 | １０，１２９，１００千円 |
| ８０，０００人 | ９３，０００人 |
| ４０，０００㎥ | ５０，１００㎥ |
| ５００ℓ | ５３９ℓ |
| ○ 給水区域を全市域に拡大（61.55㎢）<br>○ 地区営簡易水道等全組合統合<br>○ 県営水道からの受水集中監視制御設備の設置 | ○ 配水場の新設<br>配水池・県水受水池の築造、配水ポンプ室及び管理棟の建設、電気計装設備の建設等<br>○ 市内配管網の整備等 |
| 第２期拡張事業完了後の本市水道の給水区域は、市街地を中心に全市域の約50％程であり、他の30％は旧村部を中心に地区営の簡易水道等（34施設）を、残り20％は浅井戸を利用した自家用水道に依存している状況にあった。<br>しかし、これら地区営の簡易水道や浅井戸を利用している自家用水道は、近年地下水位の低下により水源確保が困難になり、水質も年々悪化しており、環境衛生上からも問題が生じてきたため、国や県が策定、推進している広域水道整備計画に添って全市域水道化、市民皆水道化の実現を目標に、これら未給水区域の解消や水道一元化（簡易水道等の統合）を図ることとなり、施設の規模拡大を図る必要が生じ、県営水道用水の受水、配水施設の新設、配水場の増設（東部、北部の２ヵ所の貯水、加圧配水施設）、配水管網の整備充実を内容とした第３期拡張事業の認可を得て、昭和55年度から同59年度までの５ヵ年継続事業として着手全市域上水道化を達成した。<br>また、将来の給水量の増大と水源の安定確保への対応として昭和60年３月より県営水道からの受水を開始した。 | 給水人口が、第３期拡張事業による計画給水人口の80,000人を超えるに至ったため、配水施設等の全体を見直し、行田みなみ産業団地、長野工業団地等の給水人口及び給水量増加に対し、安定した水道水を確保、供給することを目的として西部配水場を前谷地区に新設し、併せて諸施設の見直し整備を行おうとするものであり、効果として、給水量の増加に見合った配水及び施設の増強を図ることにより、安定供給に努めることができる。西部配水場は、平成10年４月に通水を開始し、同13年３月には、管理棟を含む全ての施設が完成した<br>なお、平成９年度には、水需要の動向を検討し、資金計画と事業内容の抜本的な見直しを図り、事業期間の延伸と、総事業費の減額を行った。<br>平成13年度から向町浄水場改築工事に着手し、平成15年３月、同工事の完了により平成５年度から10ヵ年継続事業として実施してきた第４期拡張事業が完了した。 |

| 簡易水道事業創設 | 第４期拡張事業の変更 |
|---|---|
| 平成６年１月２５日 | 平成２９年３月１５日 |
| 指令生衛第１６２２号 | 生食水収０３１５第１２号 |
| 平成６年度～平成11年度 | 平成29年度～平成38年度 |
| ２，５７０，１７０千円 | ― |
| ４，６００人 | ９７，６００人 |
| １，９６０㎥ | ５２，０６０㎥ |
| ４２６ℓ | ５３３ℓ |
| ○ 南河原地区簡易水道事業の水道施設創設<br>○ 給水区域村内全域（5.82k㎡）<br>※ 地下水・県水併用 | ○ 南河原地区簡易水道事業を行田市水道事業に統合 |
| これまで南河原村の水道は全て組合営であり、簡易水道組合3ヵ所、自家用水道組合37ヵ所の合計で40ヵ所2,900人に給水し、普及率は約70％であった。<br>しかし、施設の老朽化や配水能力不足による断・減水及び過剰取水や施設管理が原因と思われる水質悪化等の問題が増加していた。<br>その中で、平成４年３月の村議会において上下水道整備対策特別委員会が設置され、平成12年度を計画目標年度と定める簡易水道整備基本計画を平成４年度に策定し、水道施設の建設工事に着手した。<br>計画の概要は、給水区域を村内全域とし、給水人口4,600人、１日最大給水量1,960m3として、平成８年３月に南河原浄水場が完成し、平成８年４月から給水を開始した。平成28年度末には行政区域内人口3,753人に対し、給水人口3,048人となり、81.22％の普及率となった。 | 平成18年１月１日に旧南河原村が行田市と合併し行田市水道事業と南河原地区簡易水道事業の２事業を経営することとなった。しかし、規模が小さく経営基盤が脆弱な簡易水道事業は、会計と管理の複雑化や不効率な施設設備等の問題があったため、平成27年１月27日付総務大臣通知による公営企業会計の適用の拡大の推進や、行田市水道ビジョン（平成19～28年）での簡易水道事業の統合位置付けを足掛かりに、水道事業の効率化と経営基盤の強化を目的として、簡易水道事業の統合を進めることとなった。<br>平成28年６月に審議会委員長から市長への答申を経て、同年12月に関係条例の廃止・改正を行い、平成29年３月に厚生労働省への水道事業変更届出と埼玉県への簡易水道廃止届出を行った。<br>平成29年３月31日に南河原地区簡易水道事業を廃止し、同年４月１日から統合後の新水道事業がスタートした。 |

# 2．事　業　概　要

(1) 事 業 報 告

① 給 水 状 況

本年度末の給水状況は、給水戸数は35,960戸、給水人口は73,739人で、前年度と比較し給水戸数で276戸（0.77％）の増加、給水人口は786人（1.05％）の減少となった。

また、総配水量は9,798,706㎥で、前年度に対し55,215㎥（0.56％）の減少となった。

② 財 政 状 況

本年度の事業収益は1,692,812,377円で、前年度に対し27,029,720円（1.57％）の減額となり、また、事業費用は1,581,119,631円で、前年度に対し21,732,886円（1.39％）の増額となった。その結果、純利益は111,692,746円となった。

資本的収入及び支出は、収入が514,428,129円、支出が1,187,952,792円となり、差引不足額673,524,663円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額66,089,078円、減債積立金50,000,000円、建設改良積立金100,000,000円、過年度分損益勘定留保資金161,693,724円及び当年度分損益勘定留保資金295,741,861円で補てんした。

③ 建 設 改 良

向町浄水場自家発電施設等更新工事を令和7年度から令和10年度までの継続事業として開始した。

また、向町浄水場着水流量計更新工事等の水道施設の改修工事及び水道管網の整備拡充や、老朽管の更新を実施し、安全で安定した水の供給を図るとともに、災害に強いライフラインの構築に努めた。

(2) 議会議決事項

| 議 案 番 号 | 事　　項 | 議 決 年 月 日 |
|---|---|---|
| 議 案 第 49 号 | 行田市水道布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例 | 令和 7年 6月25日 |
| 議 案 第 64 号 | 行田市企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例 | 令和 7年 9月29日 |
| 議 案 第 65 号 | 行田市水道事業給水条例の一部を改正する条例 | 令和 7年 9月29日 |
| 議 案 第 72 号 | 令和6年度行田市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について | 令和 7年 9月29日 |
| 議 案 第 87 号 | 令和7年度行田市水道事業会計補正予算（第1回） | 令和 7年12月19日 |
| 議 案 第 14 号 | 令和8年度行田市水道事業会計予算 | 令和 8年 3月19日 |

(3) 行政官庁認可事項　　な　　し

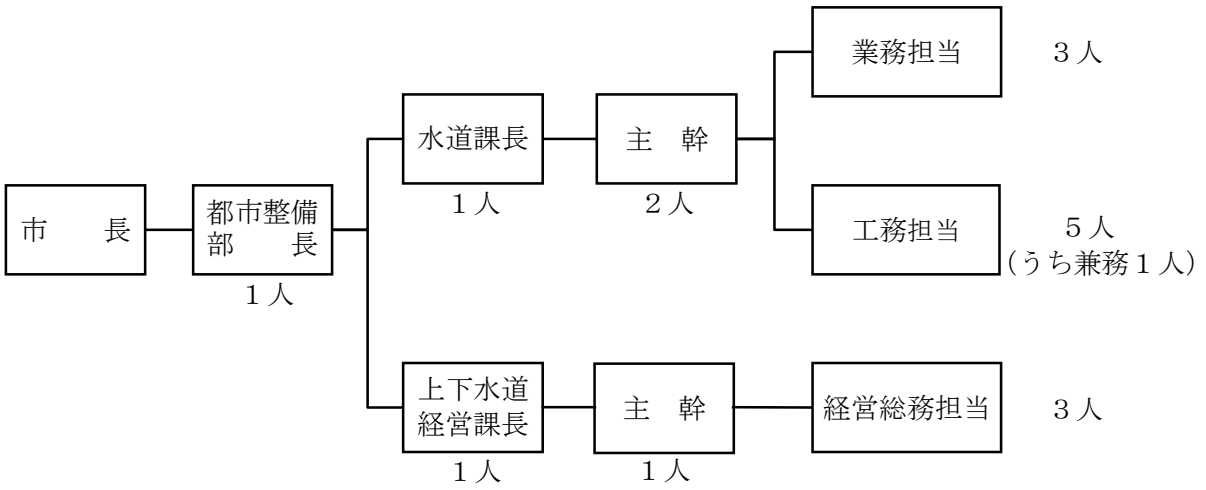
(4) 水道事業運営審議会開催回数　　1回　　（行田市水道事業の概要等について）

(5) 工事の概況

| 工　事　の　種　類 | 工　事　費　（円） |
|---|---|
| 受 託 工 事 請 負 費 | 9,105,800 |
| 浄・配水施設工事請負費 | 77,990,000 |
| 配水管等布設工事請負費 | 591,726,300 |
| 施設改良工事請負費 | 0 |
| 合　　計 | 678,822,100 |

# ３．組　　織

(1) 組織図及び職員数（令和8年3月31日現在）




(2) 職　員　構　成

職員配置状況（令和7年3月31日現在）

| 職名 / 担当別 | 特別職 | 事務職 | 技術職 | 再任用職員・嘱託職 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 都市整備部長 | － | － | 1 | － | 1 |
| 水　道　課　長 | － | 1 | － | － | 1 |
| 主　幹 | － | 1 | 1 | － | 2 |
| 業　務　担　当 | － | 3 | － | － | 3 |
| 工　務　担　当 | － | － | 4<br>(1) | 1 | 5<br>(1) |
| 上下水道経営課長 | － | 1 | － | － | 1 |
| 主　幹 | － | 1<br>(1) | － | － | 1<br>(1) |
| 上下水道経営課 | － | 3<br>(3) | － | － | 3<br>(3) |
| 計 | 0 | 10<br>(4) | 6<br>(1) | 1 | 17<br>(5) |

＊うち（）は兼務もしくは併任職員

(3) 事務分掌（令和8年3月31日現在）

| 課名 | 担当名 | 分　　掌　　事　　務 |
|---|---|---|
| 水道課 | 業務担当 | ⑴ 徴収事務等委託業務に関すること。<br>⑵ 水道使用水量の計量及び認定に関すること。<br>⑶ 水道メーターの試験及び検査に関すること。<br>⑷ 水道料金その他収納金の徴収及び滞納整理に関すること。<br>⑸ 納入通知書及び納付書の発行に関すること。<br>⑹ 不納欠損処分に関すること。<br>⑺ 給水工事及び市指定給水装置工事事業者に関すること。<br>⑻ 漏水事項全般に関すること。<br>⑼ 下水道受託関連事務に関すること。<br>⑽ 給水台帳の整理保管に関すること。<br>⑾ 水道事業運営審議会に関すること。<br>⑿ 課内他の担当に属さないこと。 |
| | 工務担当 | ⑴ 水道用水の供給、管理、企画及び計画に関すること。<br>⑵ 浄配水施設の運用及び維持管理に関すること。<br>⑶ 配水管等の維持管理、修繕、移設及び切回し等に関すること。<br>⑷ 水道管路図の整理保管に関すること。<br>⑸ 配水管工事等の調査、設計、施工及び監督に関すること。<br>⑹ 開発関連工事に関すること。<br>⑺ 施設の修繕に関すること。<br>⑻ 漏水対応等に関すること。 |
| 上下水道経営課 | 経営総務担当 | ⑴ 水道事業の経営及び調整に関すること。<br>⑵ 職員の任免、分限、懲戒及びその他身分の取扱いに関すること。<br>⑶ 職員の給与、勤務時間及びその他勤務条件に関すること。<br>⑷ 職員の福利及び厚生に関すること。<br>⑸ 予算及び決算に関すること。<br>⑹ 出納その他会計事務に関すること。<br>⑺ 水道料金その他収納金の収入調定に関すること。<br>⑻ 入札及び契約に関すること。<br>⑼ 資産の運用及び管理に関すること。<br>⑽ 企業債及び一時借入金に関すること。<br>⑾ 営業の企画及び業務統計に関すること。<br>⑿ 水道用原材料及び物品の出納保管に関すること。<br>⒀ 公印の保管に関すること。<br>⒁ 条例、規程等に関すること。<br>⒂ 文書の収受、発送及び保存に関すること。<br>⒃ 交際儀式及び表彰に関すること。<br>⒄ 広報宣伝に関すること。<br>⒅ その他水道事業内の他の課に属さないこと。 |

# 4．施　　設

（令和８年3月31日現在）

(1) 施設用地及び建物

| 区分／名称 | 敷地面積 | 建物 |
|---|---|---|
| 向町浄水場 | 9,412　㎡ | ○管理棟・自家発電機室・電気室<br>鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ・鉄骨造２階建　660.70㎡<br>○配水ポンプ室<br>鉄筋コンクリート造平屋建　72.80㎡<br>○排水処理棟<br>鉄筋コンクリート造２階建　140.00㎡<br>○配水ポンプ室<br>軽量鉄骨造平屋建　200.00㎡<br>○加圧ポンプ室<br>鉄筋コンクリート造２階建　88.00㎡<br>○器材置場<br>軽量鉄骨造平屋建　68.13㎡<br>○県水受水設備計量器室<br>軽量鉄骨造平屋建　89.44㎡<br>○滅菌室<br>鉄筋コンクリート造平屋建　20.12㎡ |
| 南河原浄水場 | 4,443　㎡ | ○管理棟<br>鉄筋コンクリート２階建　571㎡<br>○塩素接触地・ろ水ポンプ室・電気室<br>鉄筋コンクリート造平屋建　125㎡<br>○県水受水・配水流量計室<br>鉄筋コンクリート造地下１階建　27㎡<br>○車庫棟<br>鉄骨造平屋建　59㎡ |
| 東部配水場 | 1,707.58㎡ | ○ポンプ室<br>鉄筋コンクリート造平屋建　192.00㎡ |
| 北部配水場 | 2,103　㎡ | ○ポンプ室<br>鉄筋コンクリート造平屋建　192.00㎡ |
| 西部配水場 | 18,201.01㎡ | ○ポンプ室・自家発電機室・電気室<br>鉄筋コンクリート造３階建　337.35㎡<br>○流量計室<br>鉄筋コンクリート造平屋建　147.86㎡<br>○水道庁舎<br>鉄筋コンクリート造２階建　756.76㎡<br>○車庫棟<br>軽量鉄骨造平屋建　221.78㎡<br>○自転車置場<br>鉄筋コンクリート造平屋建　14.40㎡ |

| 区分 / 名称 | 敷地面積 | 建物 |
|---|---|---|
| 行田地区 | | |
| 第1水源地 | － ㎡ | ※向町浄水場内 |
| 第2水源地 | 16.3 ㎡ | |
| 第3水源地 | 200.98 ㎡ | |
| 第4水源地 | 56.1 ㎡ | |
| 第5水源地 | 借用地 76.99 ㎡ | |
| 第6水源地 | 借用地 30 ㎡ | |
| 第7水源地 | 129 ㎡ | |
| 第8水源地 | 44.10 ㎡ | |
| 第9水源地 | 46 ㎡ | |
| 第10水源地 | 96.08 ㎡ | |
| 第11水源地 | 284 ㎡ | |
| 第12水源地 | 54.85 ㎡ | |
| 旧若小玉浄水場 | 40 ㎡ | |
| 旧小針浄水場 | 563.51 ㎡ | |
| 管網管理所用地 | 370.4 ㎡ | |
| 南河原地区 | | |
| 第1水源地 | － ㎡ | ※南河原浄水場内 |
| 第2水源地 | 41 ㎡ | |

(2) 施設の概要

① 取水施設

| 名　　称 | 構　造　・　形　式　・　能　力 | 数 量 |
|---|---|---|
| 第 1 号 井 | 深　井　戸　鋼管内径 300㎜　　深さ 220m<br>ポンプ設備　水中ポンプ　φ150×26kW | 1本<br>1台 |
| 第 2 号 井 | 深　井　戸　鋼管内径 300㎜　　深さ 220m<br>ポンプ設備　水中ポンプ　φ150×22kW | 1本<br>1台 |
| 第 3 号 井 | 深　井　戸　鋼管内径 200㎜　　深さ 220m<br>ポンプ設備　水中ポンプ　φ125×15kW | 1本<br>1台 |
| 第 4 号 井 | 深　井　戸　鋼管内径 200㎜　　深さ 200m<br>ポンプ設備　水中ポンプ　φ125×18.5kW | 1本<br>1台 |
| 第 5 号 井 | 深　井　戸　鋼管内径 200㎜　　深さ 220m<br>ポンプ設備　水中ポンプ　φ150×37kW | 1本<br>1台 |
| 第 6 号 井 | 深　井　戸　鋼管内径 200㎜　　深さ 227m<br>ポンプ設備　水中ポンプ　φ150×30kW | 1本<br>1台 |
| 第 7 号 井 | 深　井　戸　鋼管内径 200㎜　　深さ 209m<br>ポンプ設備　水中ポンプ　φ150×30kW | 1本<br>1台 |
| 第 8 号 井 | 深　井　戸　鋼管内径 300㎜　　深さ 220m<br>ポンプ設備　水中ポンプ　φ150×37kW | 1本<br>1台 |
| 第 9 号 井 | 深　井　戸　鋼管内径 200㎜　　深さ 220m<br>ポンプ設備　水中ポンプ　φ150×26kW | 1本<br>1台 |
| 第 10 号 井 | 深　井　戸　鋼管内径 300㎜　　深さ 225m<br>ポンプ設備　水中ポンプ　φ150×26kW | 1本<br>1台 |
| 第 11 号 井 | 深　井　戸　鋼管内径 300㎜　　深さ 226m<br>ポンプ設備　水中ポンプ　φ150×26kW | 1本<br>1台 |
| 第 12 号 井 | 深　井　戸　鋼管内径 200㎜　　深さ 221m<br>ポンプ設備　水中ポンプ　φ125×15kW | 1本<br>1台 |

| 名　　称 | 構　造　・　形　式　・　能　力 | | 数 量 |
|---|---|---|---|
| 南 河 原<br>第 1 号 井 | 深　井　戸 | 鋼管内径 300㎜　　深さ 230m | 1本 |
| | ポンプ設備 | 水中ポンプ　φ100×15kW | 1台 |
| 南 河 原<br>第 2 号 井 | 深　井　戸 | 鋼管内径 300㎜　　深さ 230m | 1本 |
| | ポンプ設備 | 水中ポンプ　φ100×15kW | 1台 |

② 浄水及び配水施設

| 名 称 | 構　造　・　形　式　・　能　力 | 数 量 |
|---|---|---|
| 向町浄水場 | 着　水　井　　鉄筋コンクリート造り　3.5m×4.5m×10.0m | 1　池 |
| | 滅 菌 設 備　　次亜塩素酸ナトリウム注入機 | 4　台 |
| | 混　和　池　　鉄筋コンクリート造り　12m×20m×4.0m－2池<br>8m×20m×3.5m－1池 | 3　池 |
| | 急速濾過機　　密閉圧力式急速濾濾過機<br>φ3,420×H3,000（除鉄・除マンガン） | 7　基 |
| | １号配水池　　プレストレストコンクリート造り<br>φ20.4m×H8m　有効容量 2,600m³ | 1　池 |
| | ２号配水池　　プレストレストコンクリート造り<br>φ21.5m×H8m　有効容量 2,900m³ | 1　池 |
| | ３号配水池　　プレストレストコンクリート造り<br>φ25.6m×H8m　有効容量 4,100m³ | 1　池 |
| | 受　水　池　　プレストレストコンクリート造り<br>φ25.0m×H12.5m　有効容量 6,100m³ | 1　池 |
| | １号・２号配水ポンプ　　φ200mm×　45kW　可変速ポンプ | 2　台 |
| | ３号・４号配水ポンプ　　φ200mm×　45kW　可変速ポンプ | 2　台 |
| | ５号・８号配水ポンプ　　φ300mm×110kW　固定速ポンプ | 2　台 |
| | ６号・７号配水ポンプ　　φ300mm×110kW　可変速ポンプ | 2　台 |
| | 発　電　機　　ディーゼルエンジン式<br>625kVA・600kVA（各１台） | 2　台 |
| 南河原浄水場 | 着水井・混和池　鉄筋コンクリート造り | 1　池 |
| | 滅 菌 設 備　　次亜塩素酸ナトリウム注入機 | 4　台 |
| | 急速濾過機　　除鉄・除マンガン　1,936㎥／日 | 2　基 |
| | 配　水　池　　ＰＣ造　φ14.3m　H=7m　有効容量　1,120㎥ | 1　池 |
| | 配水ポンプ　　φ125mm　15kW | 4　台 |
| | 配水ポンプ　　φ50mm　3.7kW | 2　台 |
| | 発　電　機　　200kVA | 1　台 |
| 東部配水場 | 配　水　池　　プレストレストコンクリート造り<br>φ25.0m×H8.2m　有効容量 4,000m³ | 1　池 |
| | 配水ポンプ　　潜水型可変速ポンプ　φ150mm×37kW | 3　台 |
| | 滅 菌 設 備　　次亜塩素酸ナトリウム注入機 | 2　台 |
| | 発　電　機　　ディーゼルエンジン式　150kVA | 1　台 |

| 名 称 | 構　造　・　形　式　・　能　力 | | 数 量 |
|---|---|---|---|
| 北部配水場 | 配　水　池 | プレストレストコンクリート造り<br>φ25.0m×H8.2m　有効容量 4,000m³ | 1　池 |
| | 配水ポンプ | 潜水型可変速ポンプ　φ150mm×37kW | 3　台 |
| | 滅 菌 設 備 | 次亜塩素酸ナトリウム注入機 | 2　台 |
| | 発　電　機 | ディーゼルエンジン式　150kVA | 1　台 |
| 西部配水場 | 配　水　池 | プレストレストコンクリート造り<br>φ25.7m×H11.6m　有効容量 6,000m³ | 2　池 |
| | 配水ポンプ | 潜水型可変速ポンプ　φ300mm×110kW | 4　台 |
| | 滅 菌 設 備 | 次亜塩素酸ナトリウム注入機 | 2　台 |
| | 発　電　機 | ガスタービン式　1,000kVA | 1　台 |

(3) 導・配水管布設状況

(令和8年3月31日現在)

① 布設延長 (単 位：m)

| 区分 / 口径 | 導水管 | 送水管 |
|---|---|---|
| ３００㎜未満 | ５，５７２ | ９０２ |
| ３００㎜以上<br>５００㎜未満 | ２，５４７ | １４，００７ |
| ５００㎜以上<br>１０００㎜未満 | １１３ | １，６６６ |
| 計 | ８，２３２ | １６，５７５ |

| 区分 / 口径 | 配水管 | |
|---|---|---|
| ５０㎜以下 | １１１，６９０ | |
| ７５㎜ | １１３，０８５ | |
| １００㎜ | １８１，６６５ | |
| １２５㎜ | — | |
| １５０㎜ | ７４，４６７ | |
| ２００㎜ | ４０，３２３ | |
| ２５０㎜ | １０，１７３ | |
| ３００㎜ | ５，４３９ | |
| ３５０㎜ | １，６４０ | |
| ４００㎜ | １，７１３ | |
| ４５０㎜ | — | |
| ５００㎜ | １８７ | |
| ５５０㎜ | — | |
| ６００㎜ | — | |
| ７００㎜ | — | 総延長 |
| 計 | ５４０，３８２ | ５６５，１８９ |

② 管種別内訳（各年度末現在） (単 位：m)

| 種別 / 年度 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
|---|---|---|---|---|---|
| 鋳鉄管 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ダクタイル鋳鉄管 | 353,303 | 353,337 | 353,488 | 353,613 | 353,430 |
| 鋼管 | 6,994 | 6,994 | 7,040 | 7,031 | 7,026 |
| 石綿セメント管 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 硬質塩化ビニール管 | 187,876 | 188,556 | 189,800 | 190,717 | 191,952 |
| 軟質第１種ポリエチレン管 | 8,023 | 7,368 | 6,247 | 5,639 | 3,775 |
| 水道配水用ポリエチレン管 | 4,102 | 5,663 | 5,970 | 7,738 | 9,006 |
| 計 | 560,298 | 561,918 | 562,545 | 564,738 | 565,189 |

## 5．業　　務

(1) 給水普及状況（各年度末現在）

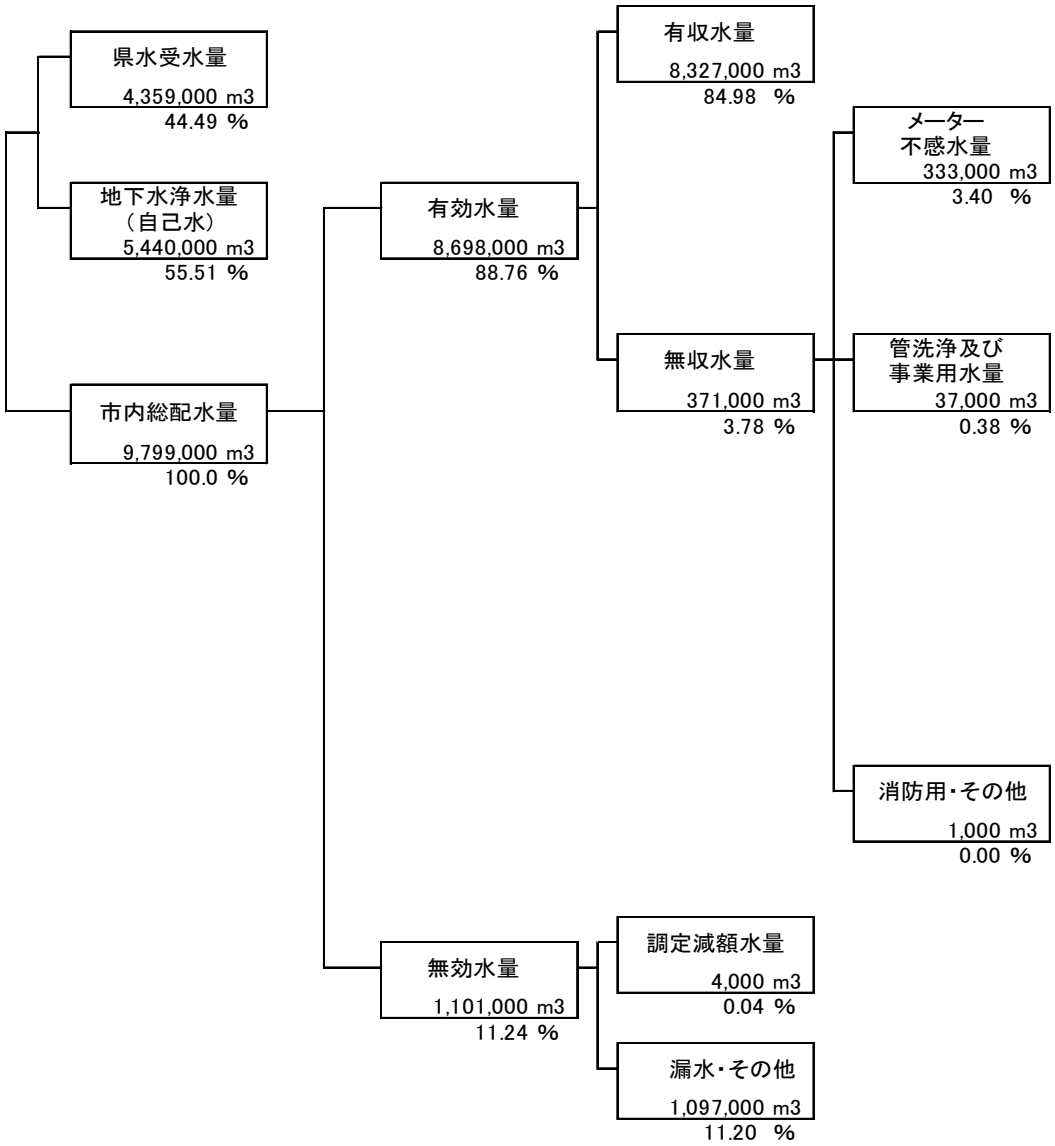
| 区分／年度 | 行政区域内人口 | 給水人口 | 行政区域内世帯 | 給水戸数 | 普及率 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 昭和 | 人 | 人 | 世帯 | 戸 | % | |
| 35 | 56,399 | 2,577 | 10,886 | 528 | 4.57 | |
| 50 | 67,083 | 46,213 | 17,622 | 13,045 | 68.89 | |
| 55 | 74,622 | 55,031 | 20,336 | 15,959 | 73.75 | |
| 60 | 79,678 | 72,447 | 22,512 | 21,069 | 90.92 | |
| 61 | 80,045 | 72,841 | 22,770 | 21,327 | 91.00 | |
| 62 | 80,619 | 74,363 | 23,069 | 21,883 | 92.24 | |
| 63 | 81,665 | 76,163 | 23,558 | 22,587 | 93.26 | |
| 平成元 | 82,985 | 77,954 | 24,066 | 23,341 | 93.94 | |
| 2 | 83,952 | 79,723 | 24,528 | 24,128 | 94.96 | |
| 3 | 84,704 | 81,581 | 24,858 | 24,985 | 96.31 | |
| 4 | 85,644 | 82,244 | 26,140 | 25,567 | 96.03 | |
| 5 | 86,517 | 83,101 | 26,770 | 26,233 | 96.05 | |
| 6 | 87,042 | 83,256 | 27,302 | 26,646 | 95.65 | |
| 7 | 87,188 | 83,778 | 27,610 | 27,090 | 96.09 | |
| 8 | 87,160 | 84,368 | 27,937 | 27,624 | 96.80 | |
| 9 | 87,197 | 84,102 | 28,297 | 27,891 | 96.45 | |
| 10 | 86,990 | 84,308 | 28,583 | 28,318 | 96.92 | |
| ☆ 11 | 87,267 | 84,462 | 29,105 | 28,744 | 96.79 | |
| 12 | 87,307 | 84,308 | 29,560 | 29,175 | 96.56 | |
| 13 | 87,005 | 84,125 | 29,864 | 29,512 | 96.69 | |
| 14 | 86,721 | 83,955 | 30,149 | 29,760 | 96.81 | |
| 15 | 86,830 | 83,791 | 30,717 | 30,122 | 96.50 | |
| 16 | 86,559 | 83,943 | 30,921 | 30,502 | 96.98 | |
| 17 | 85,864 | 83,421 | 31,149 | 30,869 | 97.15 | |
| 18 | 85,325 | 83,101 | 31,424 | 31,217 | 97.39 | |
| 19 | 84,770 | 82,142 | 31,652 | 31,320 | 96.90 | |
| 20 | 84,134 | 81,081 | 31,766 | 31,285 | 96.37 | |
| 21 | 83,614 | 80,441 | 31,901 | 31,372 | 96.21 | |
| 22 | 82,998 | 79,367 | 32,087 | 31,361 | 95.63 | |
| 23 | 82,483 | 78,993 | 32,299 | 31,611 | 95.77 | |
| 24 | 81,660 | 78,998 | 32,116 | 31,845 | 96.74 | |
| 25 | 80,924 | 78,611 | 32,354 | 32,114 | 97.14 | |
| 26 | 80,210 | 78,052 | 32,423 | 32,237 | 97.31 | |
| 27 | 79,448 | 77,184 | 32,549 | 32,310 | 97.15 | |
| 28 | 78,716 | 76,339 | 32,738 | 32,444 | 96.98 | |
| 29 | 81,751 | 78,644 | 34,501 | 33,906 | 96.20 | 統合 |
| 30 | 81,187 | 78,468 | 34,778 | 34,340 | 96.65 | |
| 令和元 | 80,506 | 77,598 | 35,143 | 34,583 | 96.39 | |
| 2 | 79,910 | 76,949 | 35,350 | 34,745 | 96.29 | |
| 3 | 79,021 | 76,279 | 35,407 | 34,887 | 96.53 | |
| 4 | 78,550 | 76,004 | 35,715 | 35,275 | 96.76 | |
| 5 | 78,135 | 75,501 | 36,178 | 35,666 | 96.63 | |
| 6 | 77,426 | 74,525 | 36,327 | 35,684 | 96.25 | |
| 7 | 77,139 | 73,739 | 36,875 | 35,960 | 95.59 | |

＊平成17年度から行政区域内人口及び行政区域内世帯は、給水区域内人口及び給水区域内世帯とする。

(2) １日最大及び１日最小配水量

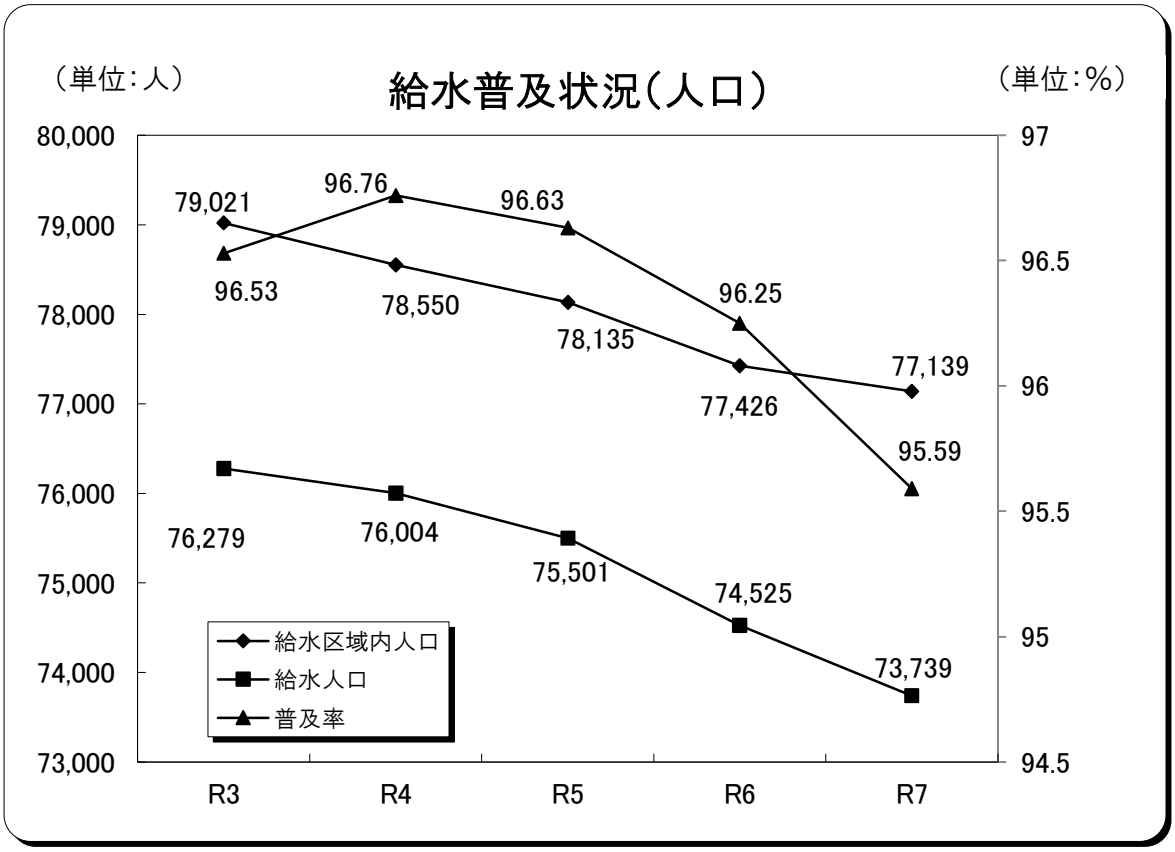
| 区分／年度 | 年間総配水量 | １日最大配水量 | | １日最小配水量 | | １日平均配水量 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 令和3 | 9,845,199 m3 | 8. 26(木) | 28,935 m3 | 8. 8 (日) | 24,709 m3 | 26,973 m3 |
| 4 | 9,626,300 m3 | 1. 26(木) | 29,565 m3 | 3. 25 (土) | 23,843 m3 | 26,373 m3 |
| 5 | 9,736,609 m3 | 8. 3 (土) | 28,386 m3 | 4. 15(月) | 23,681 m3 | 26,603 m3 |
| 6 | 9,853,921 m3 | 12. 31 (火) | 29,274 m3 | 3. 29(土) | 24,924 m3 | 26,997 m3 |
| 7 | 9,798,706 m3 | 2.9 (月) | 29,389 m3 | 5.17 (土) | 24,324 m3 | 26,846 m3 |

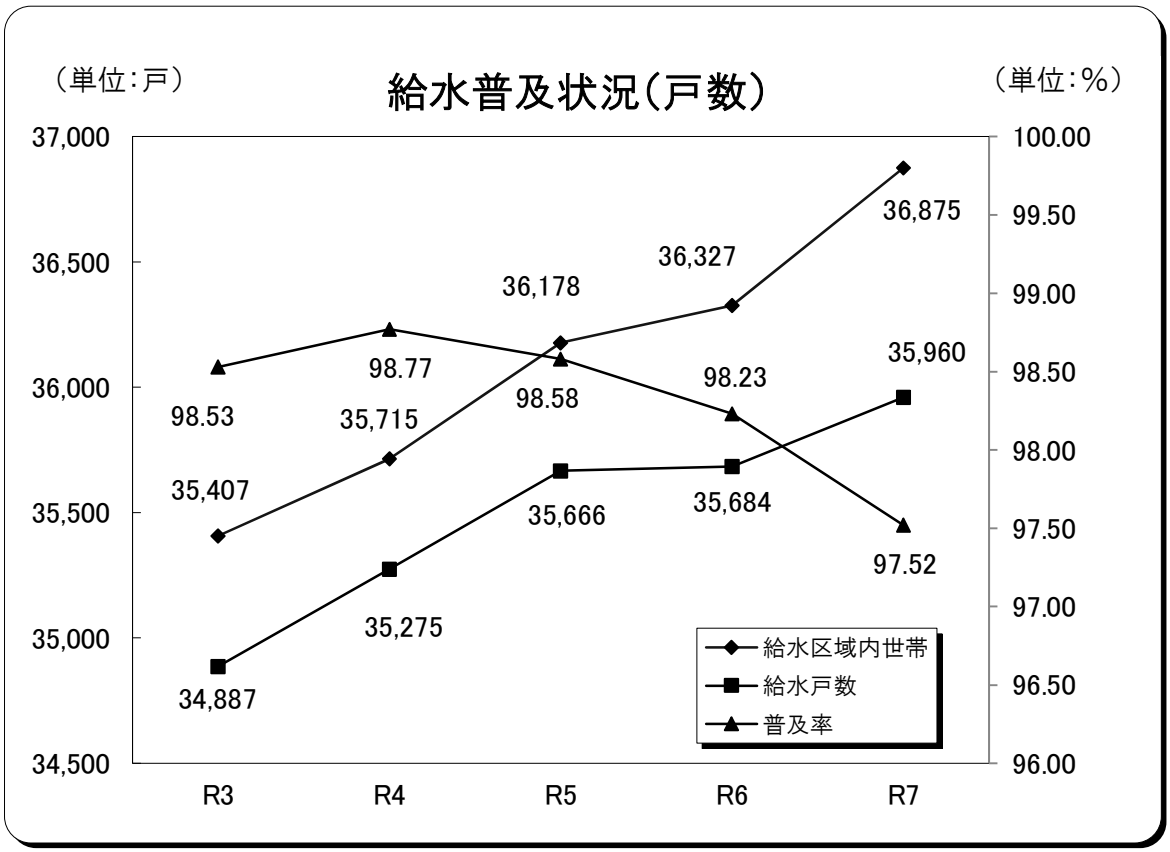
(3) 配水量分析表

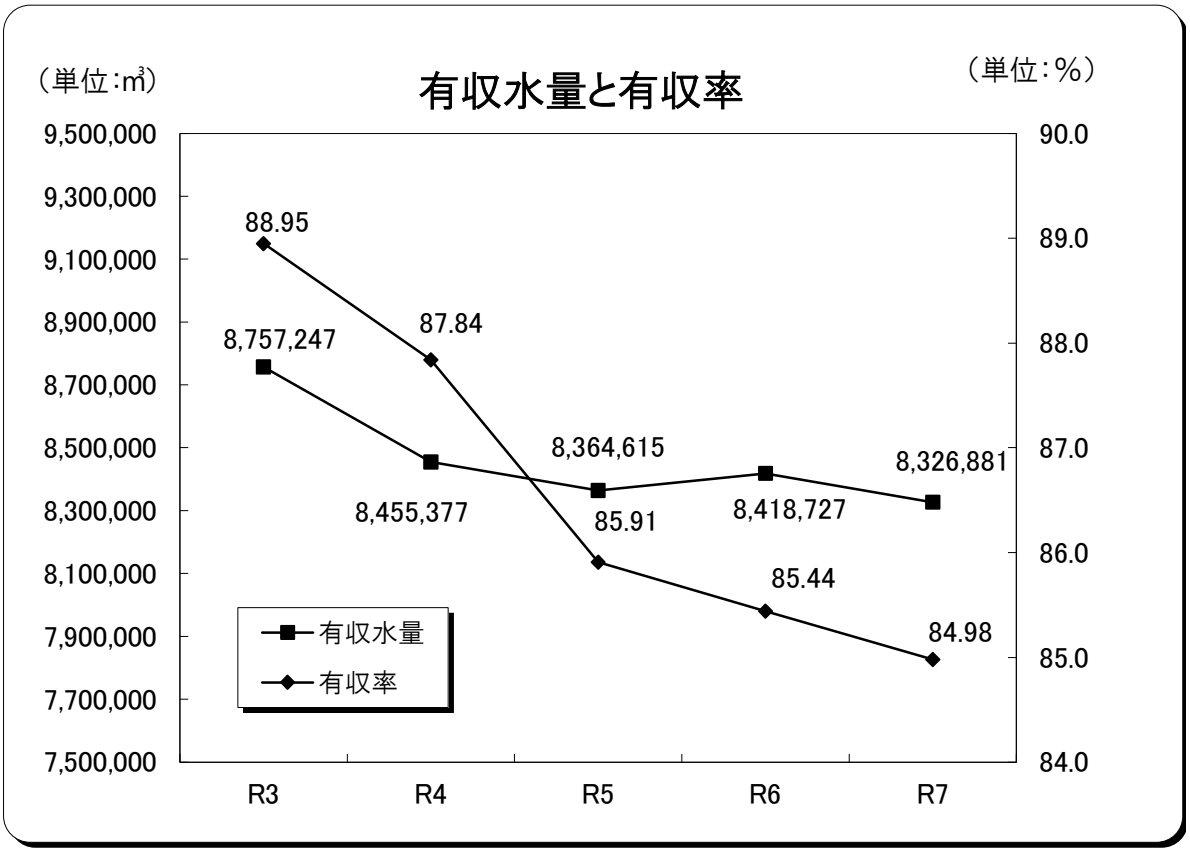


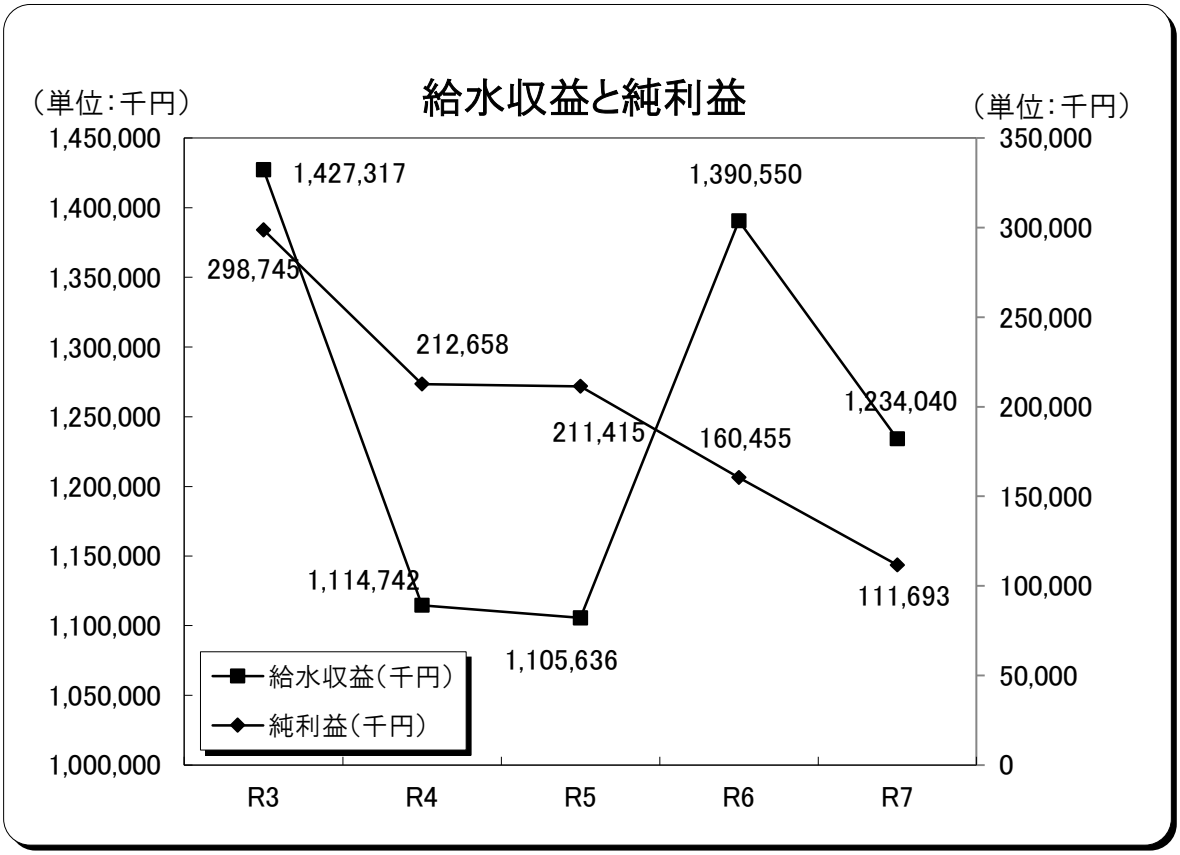
(4) 給水件数及び業務状況　　(単位：件)

| 区分／年度 | 給水件数 | 新設件数 | 再開件数 | 名義変更件数 | 中止件数 | 廃止件数 | 徴収内訳 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 使用件数 | 送付 | 口座振替 | 集金 |
| 令和3 | 34,887 | 301 | 3,421 | 961 | 3,260 | 25 | 211,801 | 52,127 | 159,674 | 0 |
| 4 | 35,275 | 357 | 3,426 | 924 | 3,395 | 44 | 191,848 | 46,490 | 145,358 | 0 |
| 5 | 35,666 | 337 | 3,454 | 901 | 3,400 | 73 | 202,224 | 48,796 | 153,428 | 0 |
| 6 | 35,684 | 227 | 3,253 | 995 | 3,462 | 73 | 216,869 | 58,392 | 158,477 | 0 |
| 7 | 35,960 | 199 | 3,412 | 1,050 | 3,335 | 18 | 213,937 | 59,600 | 154,337 | 0 |


給水普及状況(人口)
(単位:人)
(単位:%)
80,000
79,000
78,000
77,000
76,000
75,000
74,000
73,000
97
96.5
96
95.5
95
94.5
79,021
78,550
78,135
77,426
77,139
76,279
76,004
75,501
74,525
73,739
96.53
96.76
96.63
96.25
95.59
給水区域内人口
給水人口
普及率
R3
R4
R5
R6
R7


給水普及状況(戸数)
(単位:戸)
(単位:%)
37,000
36,500
36,000
35,500
35,000
34,500
100.00
99.50
99.00
98.50
98.00
97.50
97.00
96.50
96.00
35,407
35,715
36,178
36,327
36,875
34,887
35,275
35,666
35,684
35,960
98.53
98.77
98.58
98.23
97.52
給水区域内世帯
給水戸数
普及率
R3
R4
R5
R6
R7


有収水量と有収率
（単位:㎥）
（単位:％）
9,500,000
9,300,000
9,100,000
8,900,000
8,700,000
8,500,000
8,300,000
8,100,000
7,900,000
7,700,000
7,500,000
90.0
89.0
88.0
87.0
86.0
85.0
84.0
88.95
87.84
85.91
85.44
84.98
8,757,247
8,455,377
8,364,615
8,418,727
8,326,881
有収水量
有収率
R3
R4
R5
R6
R7


給水収益と純利益
（単位:千円）
（単位:千円）
1,450,000
1,400,000
1,350,000
1,300,000
1,250,000
1,200,000
1,150,000
1,100,000
1,050,000
1,000,000
350,000
300,000
250,000
200,000
150,000
100,000
50,000
0
1,427,317
1,114,742
1,105,636
1,390,550
1,234,040
298,745
212,658
211,415
160,455
111,693
給水収益(千円)
純利益(千円)
R3
R4
R5
R6
R7

# ６．水道料金等

(1) 口径別水道料金（メーター使用料を含む）

| 年度 | 区分 | | 水量（件：$m^3$） | 金額（税込・円） | 対前年伸率（%） 水量 | 対前年伸率（%） 金額 | 給水戸数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 令和３ | 延件数 | | 422,310 | 1,570,048,789 | | | 34,887 |
| | 水量 | | 8,757,247 | | | | |
| 4 | 延件数 | | 383,720 | 1,226,216,429 | 90.86 | 78.10 | 35,275 |
| | 水量 | | 8,455,377 | | 96.55 | | |
| 5 | 延件数 | | 386,607 | 1,216,199,431 | 100.75 | 99.18 | 35,666 |
| | 水量 | | 8,364,615 | | 98.93 | | |
| 6 | 延件数 | | 432,690 | 1,529,605,275 | 111.92 | 125.77 | 35,684 |
| | 水量 | | 8,418,727 | | 100.65 | | |
| 7 | 延件数 | | 411,214 | 1,357,443,665 | 95.04 | 88.74 | 35,960 |
| | 水量 | | 8,326,881 | | 98.91 | | |
| 令和7年度内訳 | １３㎜ | 延件数 | 339,202 | 854,616,701 | | | |
| | | 水量 | 5,621,137 | | | | |
| | ２０㎜ | 延件数 | 65,166 | 220,935,665 | | | |
| | | 水量 | 1,394,084 | | | | |
| | ２５㎜ | 延件数 | 4,230 | 66,131,976 | | | |
| | | 水量 | 324,835 | | | | |
| | ４０㎜ | 延件数 | 1,616 | 85,460,500 | | | |
| | | 水量 | 408,537 | | | | |
| | ５０㎜ | 延件数 | 716 | 73,862,602 | | | |
| | | 水量 | 323,087 | | | | |
| | ７５㎜ | 延件数 | 228 | 54,055,667 | | | |
| | | 水量 | 246,877 | | | | |
| | １００㎜ | 延件数 | 44 | 2,356,429 | | | |
| | | 水量 | 8,226 | | | | |
| | １５０㎜ | 延件数 | 0 | 0 | | | |
| | | 水量 | 0 | | | | |
| | 消火栓 | 延件数 | 12 | 24,125 | | | |
| | | 水量 | 98 | | | | |

| 1件1ヵ月当たり<br>使用水量(㎥) | 1件1ヵ月当たり<br>水道料金(税込・円) | 供給単価<br>(税込・円) |
|---|---|---|
| 20.74 | 3,718 | 179.29 |
| 22.04 | 3,196 | 145.02 |
| 21.64 | 3,146 | 145.40 |
| 19.46 | 3,535 | 181.69 |
| 20.25 | 3,301 | 163.02 |
| 16.57 | 2,519 | |
| 21.39 | 3,390 | |
| 76.79 | 15,634 | |
| 252.81 | 52,884 | |
| 451.24 | 103,160 | |
| 1,082.79 | 237,086 | |
| 186.95 | 53,555 | |
| － | － | |
| 8.17 | 2,010 | |

(2) 口径別調定収納状況　　（各年度

| 年度 | 区分 | | 調定状況 | 収納額 | 未納額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 令和３ | 水量（$m^3$） | | 8,757,247 | 1,420,444,709 | 149,604,080 |
| | 金額（円） | | 1,570,048,789 | | |
| 4 | 水量（$m^3$） | | 8,455,377 | 1,085,633,680 | 140,582,749 |
| | 金額（円） | | 1,226,216,429 | | |
| 5 | 水量（$m^3$） | | 8,364,615 | 1,077,089,145 | 139,110,287 |
| | 金額（円） | | 1,216,199,432 | | |
| 6 | 水量（$m^3$） | | 8,418,727 | 1,371,858,846 | 157,746,429 |
| | 金額（円） | | 1,529,605,275 | | |
| 7 | 水量（$m^3$） | | 8,326,881 | 1,256,337,430 | 101,106,235 |
| | 金額（円） | | 1,357,443,665 | | |
| 令和7年度内訳 | １３㎜ | 水量（$m^3$） | 5,621,137 | 790,962,437 | |
| | | 金額（円） | 854,616,701 | | |
| | ２０㎜ | 水量（$m^3$） | 1,394,084 | 204,479,753 | |
| | | 金額（円） | 220,935,665 | | |
| | ２５㎜ | 水量（$m^3$） | 324,835 | 61,206,280 | |
| | | 金額（円） | 66,131,976 | | |
| | ４０㎜ | 水量（$m^3$） | 408,537 | 79,095,161 | |
| | | 金額（円） | 85,460,500 | | |
| | ５０㎜ | 水量（$m^3$） | 323,087 | 68,361,107 | |
| | | 金額（円） | 73,862,602 | | |
| | ７５㎜ | 水量（$m^3$） | 246,877 | 50,029,448 | |
| | | 金額（円） | 54,055,667 | | |
| | １００㎜ | 水量（$m^3$） | 8,226 | 2,180,916 | |
| | | 金額（円） | 2,356,429 | | |
| | １５０㎜ | 水量（$m^3$） | 0 | 0 | |
| | | 金額（円） | 0 | | |
| | 消火栓 | 水量（$m^3$） | 98 | 22,328 | |
| | | 金額（円） | 24,125 | | |

3月３１日現在）

| 収納率 |
| --- |
| 90.47% |
| 88.54% |
| 88.56% |
| 89.69% |
| 92.55% |
| |

(3) 年度別口座納入分振替状況(下水道使用料、再振替分を含む)

| 年度 | 振替依頼分 | | 振替不能分 | | 振替件数 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 令和3 | 159,674件 | 1,725,090,235円 | 3,698件 | 45,260,175円 | 155,976件 | 1,679,830,060円 |
| 4 | 140,998件 | 1,324,008,990円 | 3,123件 | 36,555,704円 | 137,875件 | 1,287,453,286円 |
| 5 | 153,428件 | 1,412,438,398円 | 3,417件 | 38,245,740円 | 150,011件 | 1,374,192,658円 |
| 6 | 158,477件 | 1,622,128,011円 | 3,764件 | 39,215,412円 | 154,713件 | 1,582,912,599円 |
| 7 | 154,337件 | 1,553,113,474円 | 3,695件 | 34,508,780円 | 150,642件 | 1,518,604,694円 |

| 振　　替　　率 | |
|---|---|
| 件　数 | 金　　額 |
| 97.68% | 97.38% |
| 97.79% | 97.24% |
| 97.77% | 97.29% |
| 97.62% | 97.58% |
| 97.61% | 97.78% |

(4) 水道料金（１ヵ月につき）

| 改定年月日 | 令和２年４月１日 | | 実施年月日 | 令和２年４月１日～ | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 口径 | 基本水量 | 基本料金 | 従量料金１㎥当たり | | | | | |
| | | | ～10㎥以下 | 11～20㎥以下 | 21～50㎥以下 | 51～100㎥以下 | 101～500㎥以下 | 501㎥超 |
| １３㎜ | ６㎥ | 1,300円 | 10円 | 145円 | 152円 | 174円 | 196円 | 218円 |
| ２０㎜ | | 1,400円 | | | | | | |
| ２５㎜ | | 4,000円 | | | | | | |
| ４０㎜ | | 7,500円 | | | | | | |
| ５０㎜ | | 12,000円 | | | | | | |
| ７５㎜ | | 15,500円 | | | | | | |
| １００㎜ | | 19,000円 | | | | | | |
| １５０㎜ | | 22,500円 | | | | | | |
| 臨時用 | | 1,350円 | 223円 | 258円 | 280円 | 314円 | 336円 | |
| 私設消火栓使用料 | | １㎥につき２１３円 | | | | | | |

※料金は、上記に掲げる区分による水道料金に消費税及び地方消費税を加算した額とする。

ただし、１円未満の端数を生じたときは、それぞれ切り捨てる。

(5) 口径別加入金

| 施行 / 口径 | 令和２年４月１日施行 |
|---|---|
| 13㎜ | １２０，０００円 |
| 20㎜ | ２４０，０００円 |
| 25㎜ | ４２０，０００円 |
| 40㎜ | １，３２０，０００円 |
| 50㎜ | ２，２２０，０００円 |
| 75㎜ | ６，０００，０００円 |
| 100㎜ | １０，８００，０００円 |
| 150㎜ | ２４，３００，０００円 |

※ 口径別加入金の額は、上記に掲げる区分による金額に
消費税及び地方消費税を加算した額とする。

(6) 口径別加入金収納状況

| 口径 / 年度 | 13㎜ | 20㎜ | 25㎜ | 40㎜ | 50㎜ | 75㎜ | 100㎜ | 仮 設 | 増 設 | その他 | 合 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 令和3 | 176 | 87 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 59 | 0 | 325 |
| | 23,232 | 22,968 | 462 | 2,904 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8,488 | 0 | 58,054 |
| 4 | 216 | 78 | 4 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 61 | 0 | 362 |
| | 28,512 | 20,592 | 1,848 | 4,356 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8,092 | 0 | 63,400 |
| 5 | 180 | 87 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 38 | 0 | 308 |
| | 23,760 | 22,968 | 924 | 1,452 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5,115 | 0 | 54,219 |
| 6 | 179 | 54 | 6 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 22 | 0 | 267 |
| | 23,628 | 14,256 | 2,772 | 7,260 | 2,442 | 0 | 0 | 0 | 2,904 | 0 | 53,262 |
| 7 | 114 | 50 | 6 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 22 | 0 | 194 |
| | 15,048 | 13,200 | 2,772 | 1,452 | 2,442 | 0 | 0 | 0 | 3,102 | 0 | 38,016 |

※ 上段は件数、下段は金額（単位：千円）

(7) 各種手数料

| 手　数　料　区　分 | | 令和2年4月1日～ |
|---|---|---|
| 給水装置工事の設計手数料 | | 工事費の6% |
| 市指定給水装置工事事業者の指定手数料 | １件につき | ２０，０００円 |
| 市指定給水装置工事事業者の指定更新手数料 | １件につき | １０，０００円 |
| 設計審査手数料 | １件につき | １，５００円 |
| 工事完成検査手数料 | １件につき | １，５００円 |
| 私設消火栓の消防演習の立会い手数料 | １回につき | １，０００円 |
| 市指定給水装置工事事業者以外の者が給水装置工事を施工した場合の確認手数料 | １回につき | ３０，０００円 |
| 証明又は閲覧手数料 | １件につき | ２００円 |

# 7．財　　務

(1) 予算・決算対照表（税込）

| 科　　目 | 当初予算額 | 最終予算額 | 決　算　額 | 最終予算額に対する決算額の比率 |
|---|---|---|---|---|
| 水道事業収益 | 1,836,900,000円 | 1,831,952,000円 | 1,833,958,101円 | １００．１％ |
| 営業収益 | 1,483,032,000円 | 1,428,601,000円 | 1,397,852,682円 | ９７．８％ |
| 営業外収益 | 353,868,000円 | 403,351,000円 | 436,105,419円 | １０８．１％ |
| 特別利益 | 0円 | 0円 | 0円 | ― |
| 水道事業費用 | 1,845,815,000円 | 1,845,815,000円 | 1,654,670,444円 | ８９．６％ |
| 営業費用 | 1,698,638,000円 | 1,708,563,000円 | 1,580,147,712円 | ９２．５％ |
| 営業外費用 | 130,677,000円 | 130,677,000円 | 73,559,707円 | ５６．３％ |
| 特別損失 | 1,500,000円 | 1,500,000円 | 963,025円 | ６４．２％ |
| 予備費 | 15,000,000円 | 5,075,000円 | 0円 | ０．０％ |
| 資本的収入 | 446,583,000円 | 518,583,000円 | 514,428,129円 | ９９．２％ |
| 企業債 | 400,000,000円 | 472,000,000円 | 472,000,000円 | １００．０％ |
| 固定資産売却代金 | 1,000円 | 1,000円 | 0円 | ０．０％ |
| 負担金 | 9,100,000円 | 9,100,000円 | 4,946,000円 | ５４．４％ |
| 他会計補助金 | 37,482,000円 | 37,482,000円 | 37,482,129円 | １００．０％ |
| 資本的支出 | 1,447,254,000円 | 1,520,104,000円 | 1,187,952,792円 | ７８．１％ |
| 建設改良費 | 957,448,000円 | 1,030,298,000円 | 748,747,344円 | ７２．７％ |
| 企業債償還金 | 439,806,000円 | 439,806,000円 | 439,205,448円 | ９９．９％ |
| 予備費 | 50,000,000円 | 50,000,000円 | 0円 | ０．０％ |

(2) 比較損益計算書（税抜）

| 科目＼年度 | 令和3 | | 4 | | 5 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 |
| 水道事業収益 | 1,756,914,805 | 100.0 | 1,748,563,865 | 100.0 | 1,706,348,965 | 100.0 |
| 営業収益 | 1,485,125,073 | 84.5 | 1,178,235,289 | 67.4 | 1,160,204,206 | 68.0 |
| 給水収益 | 1,427,317,073 | 81.2 | 1,114,742,199 | 63.8 | 1,105,635,836 | 64.8 |
| その他営業収益 | 57,808,000 | 3.3 | 63,493,090 | 3.6 | 54,568,370 | 3.2 |
| 営業外収益 | 269,679,732 | 15.4 | 570,328,576 | 32.6 | 546,144,759 | 32.0 |
| 受取利息 | 550,836 | 0.0 | 2,151,582 | 0.1 | 2,640,438 | 0.2 |
| 他会計補助金 | 7,856,726 | 0.5 | 314,879,424 | 18.0 | 297,554,218 | 17.4 |
| 長期前受金戻入 | 220,139,115 | 12.5 | 211,777,931 | 12.1 | 205,146,030 | 12.0 |
| 雑収益 | 41,133,055 | 2.4 | 41,519,639 | 2.4 | 40,804,073 | 2.4 |
| 特別利益 | 2,110,000 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 固定資産売却益 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| その他特別利益 | 2,110,000 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 水道事業費用 | 1,450,564,942 | 100.0 | 1,535,147,700 | 100.0 | 1,493,516,580 | 100.0 |
| 営業費用 | 1,356,025,173 | 93.5 | 1,442,917,250 | 94.0 | 1,411,561,132 | 94.5 |
| 原水及び浄水費 | 401,920,398 | 27.7 | 416,259,242 | 27.1 | 405,658,774 | 27.2 |
| 配水及び給水費 | 160,274,862 | 11.1 | 216,492,123 | 14.1 | 206,257,283 | 13.8 |
| 業務費 | 111,878,918 | 7.7 | 135,512,431 | 8.8 | 145,955,598 | 9.8 |
| 総係費 | 55,491,337 | 3.8 | 57,386,374 | 3.7 | 45,379,451 | 3.0 |
| 減価償却費 | 619,378,308 | 42.7 | 612,049,662 | 39.9 | 597,659,836 | 40.0 |
| 資産減耗費 | 7,081,350 | 0.5 | 5,217,418 | 0.4 | 10,650,190 | 0.7 |
| その他営業費用 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 営業外費用 | 94,539,769 | 6.5 | 92,230,450 | 6.0 | 81,955,448 | 5.5 |
| 支払利息 | 94,539,769 | 6.5 | 87,930,482 | 5.7 | 80,375,385 | 5.4 |
| 雑支出 | 0 | 0.0 | 4,299,968 | 0.3 | 1,580,063 | 0.1 |
| 特別損失 | 7,604,927 | － | 758,220 | － | 1,417,456 | － |
| 当年度純利益 | 298,744,936 | － | 212,657,945 | － | 211,414,929 | － |

（単位：円，％）

| 6 | | 7 | | すう勢比率 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 令和3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 1,719,842,097 | 100.0 | 1,692,812,377 | 100.0 | 100 | 100 | 97 | 98 | 96 |
| 1,443,886,345 | 83.9 | 1,270,992,710 | 75.2 | 100 | 79 | 78 | 97 | 86 |
| 1,390,550,245 | 80.8 | 1,234,039,693 | 73.0 | 100 | 78 | 77 | 97 | 86 |
| 53,336,100 | 3.1 | 36,953,017 | 2.2 | 100 | 110 | 94 | 92 | 64 |
| 275,955,752 | 16.1 | 421,819,667 | 24.8 | 100 | 211 | 203 | 102 | 156 |
| 4,718,803 | 0.3 | 9,113,413 | 0.5 | 100 | 391 | 479 | 857 | 1,654 |
| 8,994,713 | 0.5 | 152,209,553 | 9.0 | 100 | 4,008 | 3,787 | 114 | 1,937 |
| 209,159,014 | 12.2 | 200,505,477 | 11.8 | 100 | 96 | 93 | 95 | 91 |
| 53,083,222 | 3.1 | 59,991,224 | 3.5 | 100 | 101 | 99 | 129 | 146 |
| 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 100 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | － | － | － | － | － |
| 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 100 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 1,559,024,301 | 100.0 | 1,580,244,131 | 100.0 | 100 | 106 | 103 | 107 | 109 |
| 1,482,946,921 | 95.1 | 1,506,684,424 | 95.3 | 100 | 106 | 104 | 109 | 111 |
| 419,108,590 | 26.9 | 419,343,892 | 26.5 | 100 | 104 | 101 | 104 | 104 |
| 232,662,937 | 14.9 | 221,618,513 | 14.0 | 100 | 135 | 129 | 145 | 138 |
| 151,339,891 | 9.7 | 162,209,056 | 10.3 | 100 | 121 | 130 | 135 | 145 |
| 58,220,074 | 3.7 | 51,262,581 | 3.2 | 100 | 103 | 82 | 105 | 92 |
| 597,843,760 | 38.4 | 648,612,463 | 41.1 | 100 | 99 | 96 | 97 | 105 |
| 23,771,669 | 1.5 | 3,637,919 | 0.2 | 100 | 74 | 150 | 336 | 51 |
| 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | － | － | － | － | － |
| 76,077,380 | 4.9 | 73,559,707 | 4.7 | 100 | 98 | 87 | 80 | 78 |
| 74,524,823 | 4.8 | 73,559,707 | 4.7 | 100 | 93 | 85 | 79 | 78 |
| 1,552,557 | 0.1 | 0 | 0.0 | － | 全額増 | 全額増 | 全額増 | － |
| 362,444 | ― | 875,500 | ― | 100 | 10 | 19 | 5 | 12 |
| 160,455,352 | ― | 111,692,746 | ― | 100 | 71 | 71 | 54 | 37 |

(3) 比較貸借対照表

① 資産の部

| 科目＼年度 | 令和3 | | 4 | | 5 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 |
| 固定資産 | 15,340,553,882 | 83.0 | 15,691,943,566 | 84.8 | 16,123,258,111 | 86.9 |
| 有形固定資産 | 15,240,526,722 | 82.5 | 15,291,920,286 | 82.7 | 15,623,238,711 | 84.3 |
| 土地 | 792,971,272 | 4.3 | 792,040,285 | 4.3 | 792,040,285 | 4.3 |
| 建物 | 423,201,102 | 2.3 | 408,600,511 | 2.2 | 394,061,384 | 2.1 |
| 構築物 | 13,135,676,614 | 71.1 | 12,816,802,608 | 69.3 | 12,747,537,991 | 68.8 |
| 機械及び装置 | 870,646,124 | 4.7 | 868,851,465 | 4.7 | 988,718,995 | 5.3 |
| 車両及び運搬具 | 1,391,103 | 0.0 | 17,036,810 | 0.1 | 14,358,334 | 0.1 |
| 工具器具備品 | 8,787,007 | 0.1 | 5,747,354 | 0.0 | 3,775,724 | 0.0 |
| 建設仮勘定 | 7,853,500 | 0.0 | 382,841,253 | 2.1 | 682,745,998 | 3.7 |
| 無形固定資産 | 27,160 | 0.0 | 23,280 | 0.0 | 19,400 | 0.0 |
| 投資その他の資産 | 100,000,000 | 0.5 | 400,000,000 | 2.1 | 500,000,000 | 2.6 |
| 流動資産 | 3,141,292,959 | 17.0 | 2,803,732,812 | 15.2 | 2,405,900,809 | 13.1 |
| 現金預金 | 2,878,909,773 | 15.6 | 2,478,196,737 | 13.4 | 2,013,526,636 | 10.9 |
| 現金預金 | 2,878,909,773 | 15.6 | 2,478,196,737 | 13.4 | 2,013,526,636 | 10.9 |
| 未収金 | 203,372,208 | 1.1 | 232,169,017 | 1.3 | 373,119,050 | 2.1 |
| 営業未収金 | 201,534,400 | 1.1 | 188,892,842 | 1.0 | 182,928,129 | 1.0 |
| 貸倒引当金 | △ 19,633,078 | △ 0.1 | △ 19,099,476 | △ 0.1 | △ 18,899,429 | △ 0.1 |
| 営業外未収金 | 11,360,886 | 0.1 | 60,912,651 | 0.4 | 52,890,861 | 0.4 |
| 過年度特別利益未収金 | 2,110,000 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| その他未収金 | 8,000,000 | 0.0 | 1,463,000 | 0.0 | 156,199,489 | 0.8 |
| 有価証券 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 貯蔵品 | 18,892,978 | 0.1 | 16,620,058 | 0.1 | 18,573,123 | 0.1 |
| 材料 | 6,903,553 | 0.0 | 6,903,553 | 0.0 | 6,903,553 | 0.0 |
| 貯蔵量水器 | 11,982,625 | 0.1 | 9,651,105 | 0.1 | 11,614,090 | 0.1 |
| その他貯蔵品 | 6,800 | 0.0 | 65,400 | 0.0 | 55,480 | 0.0 |
| 前払金 | 40,000,000 | 0.2 | 76,100,000 | 0.4 | 0 | 0.0 |
| 前払金 | 40,000,000 | 0.2 | 76,100,000 | 0.4 | 0 | 0.0 |
| 未収収益 | 118,000 | 0.0 | 647,000 | 0.0 | 682,000 | 0.0 |
| 未収収益 | 118,000 | 0.0 | 647,000 | 0.0 | 682,000 | 0.0 |
| その他流動資産 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 下水道立替金 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 資産合計 | 18,481,846,841 | 100.0 | 18,495,676,378 | 100.0 | 18,529,158,920 | 100.0 |

（単位：円，％）

| | 6 | | 7 | | すう勢比率 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 令和3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| | 16,447,092,038 | 88.4 | 16,477,499,922 | 89.7 | 100 | 102 | 105 | 107 | 107 |
| | 15,947,076,518 | 85.7 | 15,977,488,282 | 87.0 | 100 | 100 | 103 | 105 | 105 |
| | 795,306,952 | 4.3 | 795,306,952 | 4.3 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 |
| | 403,987,079 | 2.2 | 393,623,701 | 2.1 | 100 | 97 | 93 | 95 | 93 |
| | 12,701,275,895 | 68.2 | 12,783,949,581 | 69.6 | 100 | 98 | 97 | 97 | 97 |
| | 2,031,427,830 | 10.9 | 1,982,643,074 | 10.8 | 100 | 100 | 114 | 233 | 228 |
| | 11,804,295 | 0.1 | 9,347,607 | 0.1 | 100 | 1,225 | 1,032 | 849 | 672 |
| | 3,274,467 | 0.0 | 3,124,986 | 0.0 | 100 | 65 | 43 | 37 | 36 |
| | 0 | 0.0 | 9,492,381 | 0.1 | 100 | 4,875 | 8,694 | 0 | 121 |
| | 15,520 | 0.0 | 11,640 | 0.0 | 100 | 86 | 71 | 57 | 43 |
| | 500,000,000 | 2.7 | 500,000,000 | 2.7 | 100 | 400 | 500 | 500 | 500 |
| | 2,172,981,784 | 11.6 | 1,889,197,463 | 10.3 | 100 | 89 | 77 | 69 | 60 |
| | 1,859,977,449 | 10.0 | 1,641,882,940 | 9.0 | 100 | 86 | 70 | 65 | 57 |
| | 1,859,977,449 | 10.0 | 1,641,882,940 | 9.0 | 100 | 86 | 70 | 65 | 57 |
| | 266,024,919 | 1.4 | 193,722,523 | 1.1 | 100 | 114 | 183 | 131 | 95 |
| | 193,250,492 | 1.0 | 133,038,988 | 0.7 | 100 | 94 | 91 | 96 | 66 |
| | △ 18,311,770 | △ 0.1 | △ 19,214,833 | △ 0.1 | 100 | 97 | 96 | 93 | 98 |
| | 45,206,970 | 0.3 | 39,086,239 | 0.2 | 100 | 536 | 466 | 398 | 344 |
| | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 100 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 45,879,227 | 0.2 | 40,812,129 | 0.3 | 100 | 18 | 1,952 | 573 | 510 |
| | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | － | － | － | － | － |
| | 18,177,588 | 0.1 | 14,265,000 | 0.0 | 100 | 88 | 98 | 96 | 76 |
| | 6,903,553 | 0.0 | 6,903,553 | 0.0 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 |
| | 11,225,430 | 0.1 | 7,301,950 | 0.0 | 100 | 81 | 97 | 94 | 61 |
| | 48,605 | 0.0 | 59,497 | 0.0 | 100 | 962 | 816 | 715 | 875 |
| | 27,900,000 | 0.1 | 38,200,000 | 0.2 | 100 | 190 | 0 | 70 | 96 |
| | 27,900,000 | 0.1 | 38,200,000 | 0.2 | 100 | 190 | 0 | 70 | 96 |
| | 901,828 | 0.0 | 1,127,000 | 0.0 | 100 | 548 | 578 | 764 | 955 |
| | 901,828 | 0.0 | 1,127,000 | 0.0 | 100 | 548 | 578 | 764 | 955 |
| | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | － | － | － | － | － |
| | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | － | － | － | － | － |
| | 18,620,073,822 | 100.0 | 18,366,697,385 | 100.0 | 100 | 100 | 100 | 101 | 99 |

② 負債・資本の部

| 科目＼年度 | 令和3 | | 4 | | 5 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 |
| 固定負債 | 5,675,222,234 | 30.7 | 5,406,345,961 | 29.2 | 5,225,214,670 | 28.2 |
| 企業債 | 5,252,153,315 | 28.4 | 4,977,043,450 | 26.9 | 4,796,484,052 | 25.9 |
| 建設改良費等の財源に充てるための事業 | 5,252,153,315 | 28.4 | 4,977,043,450 | 26.9 | 4,796,484,052 | 25.9 |
| その他の企業債 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| リース債務 | 227,762 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| リース債務 | 227,762 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 引当金 | 422,841,157 | 2.3 | 429,302,511 | 2.3 | 428,730,618 | 2.3 |
| 退職給付引当金 | 106,791,505 | 0.6 | 113,252,859 | 0.6 | 112,680,966 | 0.6 |
| 修繕引当金 | 316,049,652 | 1.7 | 316,049,652 | 1.7 | 316,049,652 | 1.7 |
| 流動負債 | 635,922,503 | 3.5 | 866,965,606 | 4.7 | 923,684,835 | 4.9 |
| 企業債 | 460,250,633 | 2.5 | 470,109,865 | 2.6 | 460,559,398 | 2.5 |
| 建設改良費等の財源に充てるための事業 | 460,250,633 | 2.5 | 470,109,865 | 2.6 | 460,559,398 | 2.5 |
| その他の企業債 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| リース債務 | 537,975 | 0.0 | 227,068 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| リース債務 | 537,975 | 0.0 | 227,068 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 引当金 | 22,232,334 | 0.1 | 8,484,905 | 0.0 | 9,436,403 | 0.0 |
| 退職給付引当金 | 13,743,307 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 修繕引当金 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 賞与引当金 | 7,188,030 | 0.0 | 7,075,969 | 0.0 | 7,865,290 | 0.0 |
| 法定福利費引当金 | 1,300,997 | 0.0 | 1,408,936 | 0.0 | 1,571,113 | 0.0 |
| 未払金 | 151,310,585 | 0.9 | 381,748,999 | 2.1 | 448,887,143 | 2.4 |
| 営業未払金 | 85,912,697 | 0.5 | 76,893,628 | 0.4 | 69,982,659 | 0.4 |
| 営業外未払金 | 12,543,813 | 0.1 | 18,643 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| その他未払金 | 52,854,075 | 0.3 | 304,836,728 | 1.7 | 378,904,484 | 2.0 |
| 前受金 | 293,050 | 0.0 | 5,469,744 | 0.0 | 3,819,152 | 0.0 |
| 営業外前受金 | 293,050 | 0.0 | 5,469,744 | 0.0 | 3,819,152 | 0.0 |
| 預り金 | 1,297,926 | 0.0 | 925,025 | 0.0 | 982,739 | 0.0 |
| 繰延収益 | 4,252,895,582 | 23.0 | 4,091,900,344 | 22.1 | 4,038,754,754 | 21.8 |
| 長期前受金 | 9,298,690,424 | 50.3 | 9,329,043,386 | 50.4 | 9,465,682,042 | 51.1 |
| 長期前受金収益化累計額 | △ 5,045,794,842 | △ 27.3 | △ 5,237,143,042 | △ 28.3 | △ 5,426,927,288 | △ 29.3 |
| 負債合計 | 10,564,040,319 | 57.2 | 10,365,211,911 | 56.0 | 10,187,654,259 | 54.9 |
| 資本金 | 5,803,469,758 | 31.4 | 5,803,469,758 | 31.4 | 6,253,469,758 | 33.7 |
| 自己資本金 | 5,783,646,758 | 31.3 | 5,783,646,758 | 31.3 | 6,233,646,758 | 33.6 |
| 繰入資本金 | 19,823,000 | 0.1 | 19,823,000 | 0.1 | 19,823,000 | 0.1 |
| 借入資本金 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 企業債 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 剰余金 | 2,114,336,764 | 11.4 | 2,326,994,709 | 12.6 | 2,088,034,903 | 11.4 |
| 資本剰余金 | 140,560,781 | 0.7 | 140,560,781 | 0.8 | 140,186,046 | 0.8 |
| 国庫補助金 | 113,914,000 | 0.6 | 113,914,000 | 0.6 | 113,539,265 | 0.6 |
| 県補助金 | 1,630,422 | 0.0 | 1,630,422 | 0.0 | 1,630,422 | 0.0 |
| 工事負担金 | 5,345,161 | 0.0 | 5,345,161 | 0.1 | 5,345,161 | 0.1 |
| 受贈財産評価額 | 19,671,198 | 0.1 | 19,671,198 | 0.1 | 19,671,198 | 0.1 |
| 他会計補助金 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 加入金 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 利益剰余金 | 1,973,775,983 | 10.7 | 2,186,433,928 | 11.8 | 1,947,848,857 | 10.6 |
| 減債積立金 | 272,182,087 | 1.5 | 322,182,087 | 1.7 | 272,182,087 | 1.5 |
| 利益積立金 | 297,312,413 | 1.6 | 297,312,413 | 1.6 | 297,312,413 | 1.6 |
| 建設改良積立金 | 1,100,000,000 | 6.0 | 900,000,000 | 4.9 | 700,000,000 | 3.8 |
| 当年度未処分利益 | 304,281,483 | 1.6 | 666,939,428 | 3.6 | 678,354,357 | 3.7 |
| 資本合計 | 7,917,806,522 | 42.8 | 8,130,464,467 | 44.0 | 8,341,504,661 | 45.1 |
| 負債資本合計 | 18,481,846,841 | 100.0 | 18,495,676,378 | 100.0 | 18,529,158,920 | 100.0 |

（単位：円，％）

| 6 | | 7 | | すう勢比率 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 令和3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 5,155,728,633 | 27.6 | 5,224,108,015 | 28.4 | 100 | 95 | 92 | 91 | 92 |
| 4,719,678,604 | 25.3 | 4,783,190,236 | 26.0 | 100 | 95 | 91 | 90 | 91 |
| 4,719,678,604 | 25.3 | 4,783,190,236 | 26.0 | 100 | 95 | 91 | 90 | 91 |
| 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | － | － | － | － | － |
| 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 100 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 100 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 436,050,029 | 2.3 | 440,917,779 | 2.4 | 100 | 102 | 101 | 103 | 104 |
| 120,000,377 | 0.6 | 124,868,127 | 0.7 | 100 | 106 | 106 | 112 | 117 |
| 316,049,652 | 1.7 | 316,049,652 | 1.7 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 |
| 1,035,605,387 | 5.5 | 760,234,170 | 4.0 | 100 | 136 | 145 | 163 | 120 |
| 436,805,448 | 2.3 | 406,088,368 | 2.2 | 100 | 102 | 100 | 95 | 88 |
| 436,805,448 | 2.3 | 406,088,368 | 2.2 | 100 | 102 | 100 | 95 | 88 |
| 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | － | － | － | － | － |
| 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 100 | 42 | 0 | 0 | 0 |
| 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 100 | 42 | 0 | 0 | 0 |
| 9,384,072 | 0.0 | 10,514,910 | 0.0 | 100 | 38 | 42 | 42 | 47 |
| 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 100 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | － | － | － | － | － |
| 7,881,049 | 0.0 | 8,790,439 | 0.0 | 100 | 98 | 109 | 110 | 122 |
| 1,503,023 | 0.0 | 1,724,471 | 0.0 | 100 | 108 | 121 | 116 | 133 |
| 586,327,316 | 3.2 | 337,680,801 | 1.8 | 100 | 252 | 297 | 387 | 223 |
| 108,506,002 | 0.6 | 113,052,685 | 0.6 | 100 | 90 | 81 | 126 | 132 |
| 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 100 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 477,821,314 | 2.6 | 224,628,116 | 1.2 | 100 | 577 | 717 | 904 | 425 |
| 2,728,393 | 0.0 | 1,637,634 | 0.0 | 100 | 1,866 | 1,303 | 931 | 559 |
| 2,728,393 | 0.0 | 1,637,634 | 0.0 | 100 | 1,866 | 1,303 | 931 | 559 |
| 360,158 | 0.0 | 4,312,457 | 0.0 | 100 | 71 | 76 | 28 | 332 |
| 3,923,513,122 | 21.1 | 3,765,435,774 | 20.6 | 100 | 96 | 95 | 92 | 89 |
| 9,440,694,475 | 50.7 | 9,478,502,263 | 51.7 | 100 | 100 | 102 | 102 | 102 |
| △ 5,517,181,353 | △ 29.6 | △ 5,713,066,489 | △ 31.1 | 100 | 104 | 108 | 109 | 113 |
| 10,114,847,142 | 54.2 | 9,749,777,959 | 53.0 | 100 | 98 | 96 | 96 | 92 |
| 6,703,469,758 | 36.1 | 7,053,469,758 | 38.5 | 100 | 100 | 108 | 116 | 122 |
| 6,683,646,758 | 36.0 | 7,033,646,758 | 38.4 | 100 | 100 | 108 | 116 | 122 |
| 19,823,000 | 0.1 | 19,823,000 | 0.1 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 |
| 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | － | － | － | － | － |
| 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | － | － | － | － | － |
| 1,801,756,922 | 9.7 | 1,563,449,668 | 8.5 | 100 | 110 | 99 | 85 | 74 |
| 143,452,713 | 0.8 | 143,452,713 | 0.8 | 100 | 100 | 100 | 102 | 102 |
| 113,539,265 | 0.6 | 113,539,265 | 0.7 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 |
| 1,630,422 | 0.0 | 1,630,422 | 0.0 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 |
| 5,345,161 | 0.1 | 5,345,161 | 0.0 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 |
| 22,937,865 | 0.1 | 22,937,865 | 0.1 | 100 | 100 | 100 | 117 | 117 |
| 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | － | － | － | － | － |
| 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | － | － | － | － | － |
| 1,658,304,209 | 8.9 | 1,419,996,955 | 7.7 | 100 | 111 | 99 | 84 | 72 |
| 222,182,087 | 1.2 | 222,182,087 | 1.2 | 100 | 118 | 100 | 82 | 82 |
| 297,312,413 | 1.6 | 297,312,413 | 1.6 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 |
| 600,000,000 | 3.2 | 600,000,000 | 3.3 | 100 | 82 | 64 | 55 | 55 |
| 538,809,709 | 2.9 | 300,502,455 | 1.6 | 100 | 219 | 223 | 177 | 99 |
| 8,505,226,680 | 45.8 | 8,616,919,426 | 47.0 | 100 | 103 | 105 | 107 | 109 |
| 18,620,073,822 | 100.0 | 18,366,697,385 | 100.0 | 100 | 100 | 100 | 101 | 99 |

(4) 固定資産明細書

| 資産の種類 | | 年度当初現在高 | 当年度増加額 | 当年度減少額 | 年度末現在高 |
|---|---|---|---|---|---|
| 有形固定資産 | 土地 | 795,306,952 | 0 | 0 | 795,306,952 |
| | 建物 | 860,192,399 | 5,595,817 | 0 | 865,788,216 |
| | 構築物 | 27,361,201,605 | 635,180,832 | 29,636,043 | 27,966,746,394 |
| | 機械及び装置 | 4,144,210,782 | 32,389,236 | 2,121,090 | 4,174,478,928 |
| | 車両及び運搬具 | 24,364,445 | 0 | 0 | 24,364,445 |
| | 工具器具備品 | 57,284,759 | 0 | 0 | 57,284,759 |
| | 建設仮勘定 | 0 | 9,492,381 | 0 | 9,492,381 |
| 合計 | | 33,242,560,942 | 682,658,266 | 31,757,133 | 33,893,462,075 |

| | | 年度当初現在高 | 当年度増加額 | 当年度減少額 | 当年度減価償却高 | 年度末現在高 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 無形固定資産 | 商標権 | 15,520 | 0 | 0 | 3,880 | 11,640 |
| 合計 | | 15,520 | 0 | 0 | 3,880 | 11,640 |
| 投資その他の資産 | 投資有価証券 | 500,000,000 | 100,000,000 | | 100,000,000 | 500,000,000 |
| 合計 | | 500,000,000 | 100,000,000 | | 100,000,000 | 500,000,000 |

(5) 企業債の内訳

| 区分 | 前年度末残高 | 当年度借入高 | 当年度償還高 | 当年度末残高 |
|---|---|---|---|---|
| 企業債（円） | 5,156,484,052 | 472,000,000 | 439,205,448 | 5,189,278,604 |

① 借入先別償還元金及び年度末未償還金

| 借入先 | 償還元金 | 年度末未償還金 |
|---|---|---|
| 財政融資資金 | 212,160,911円 | 1,034,678,107円 |
| 地方公共団体金融機構 | 227,044,537円 | 4,154,600,497円 |
| 市中銀行 | 0円 | 0円 |
| 合計 | 439,205,448円 | 5,189,278,604円 |

② 事業別未償還金

| 区分 | 未償還金 |
|---|---|
| 第4期拡張事業 | 345,404,601円 |
| 施設改良事業 | 0円 |
| 老朽管更新事業 | 4,714,941,661円 |
| 高金利対策借換債 | 0円 |
| 補償金免除繰上償還債 | 0円 |
| 簡易水道事業債 | 128,932,342円 |
| 合計 | 5,189,278,604円 |

（単位：円）

| 減価償却累計額 | | | 年度末償却未済額 |
|---|---|---|---|
| 当年度増加額 | 当年度減少額 | 累計 | |
| 0 | 0 | 0 | 795,306,952 |
| 15,959,195 | 0 | 472,164,515 | 393,623,701 |
| 548,975,282 | 26,104,179 | 15,182,796,813 | 12,783,949,581 |
| 81,067,937 | 2,015,035 | 2,191,835,854 | 1,982,643,074 |
| 2,456,688 | 0 | 15,016,838 | 9,347,607 |
| 149,481 | 0 | 54,159,773 | 3,124,986 |
| | | | 9,492,381 |
| 648,608,583 | 28,119,214 | 17,915,973,793 | 15,977,488,282 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

(6) 経 営 分 析

① 資産及び資本に関する比率

| 分析項目 | | | 令和3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 資産及び資本構成比率 | 1 | 固定資産構成比率（%） | 83.00% | 84.84% | 87.02% | 88.33% | 89.71% |
| | 2 | 流動資産構成比率（%） | 17.00% | 15.16% | 12.98% | 11.67% | 10.29% |
| | 3 | 固定負債構成比率（%） | 30.71% | 29.23% | 28.20% | 27.69% | 28.44% |
| | 4 | 流動負債構成比率（%） | 3.44% | 4.69% | 4.99% | 5.56% | 4.14% |
| | 5 | 自己資本構成比率（%） | 65.85% | 66.08% | 66.82% | 66.75% | 67.42% |
| 財務比率 | 6 | 固定比率（%） | 85.96% | 89.01% | 91.58% | 93.53% | 93.59% |
| | 7 | 流動比率（%） | 493.97% | 323.40% | 260.47% | 209.83% | 248.50% |
| | 8 | 酸性試験比率（当座比率）（%） | 484.69% | 312.63% | 258.38% | 205.29% | 241.45% |
| | 9 | 現金預金比率（%） | 452.71% | 285.85% | 217.99% | 179.60% | 215.97% |
| 回転率 | 10 | 自己資本回転率（回） | 0.26 | 0.20 | 0.19 | 0.22 | 0.19 |
| | 11 | 減価償却率（%） | 4.11% | 4.16% | 4.05% | 3.80% | 4.10% |
| 損益率 | 12 | 総収支比率（%） | 120.49% | 113.85% | 114.14% | 110.29% | 107.06% |
| | 13 | 営業収支比率（%） | 109.54% | 81.62% | 82.16% | 97.36% | 84.35% |
| | 14 | 利子負担率（%） | 1.65% | 1.61% | 1.53% | 1.45% | 1.42% |
| その他 | 15 | 企業債元金償還金<br>対料金収入比率（%） | 31.01% | 41.29% | 42.52% | 33.12% | 35.59% |
| | 16 | 企業債利息対料金収入比率（%） | 6.62% | 7.89% | 7.27% | 5.36% | 5.96% |
| | 17 | 企業債償還元金<br>対減価償却比率（%） | 71.45% | 75.20% | 78.66% | 77.04% | 67.71% |

| 算　　式 | 説　　明 |
|---|---|
| $\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資産＋流動資産＋繰延資産}} \times 100$<br>$\frac{\text{流動資産}}{\text{固定資産＋流動資産＋繰延資産}} \times 100$ | 総資本に対する固定資産・流動資産の占める割合で、固定資産構成比率が大であれば資本が固定化の傾向にあり、流動資産構成比率が大であれば流動性は良好となる。なお、両者の比率の合計は１００％となる。 |
| $\frac{\text{固定負債}}{\text{負債資本合計}} \times 100$<br>$\frac{\text{流動負債}}{\text{負債資本合計}} \times 100$<br>$\frac{\text{資本＋繰延収益}}{\text{負債資本合計}} \times 100$ | 総資本に対する固定負債・流動負債・自己資本の占める割合で、自己資本構成比率が大であるほど経営の安全性は大きいものといえるが、膨大な設備投資資金のほとんどを企業債に依存している公営企業では、必然的に低比率となる。なお、この三つの比率の合計は１００％となる。 |
| $\frac{\text{固定資産}}{\text{資本＋固定負債＋繰延収益}} \times 100$ | 固定資産が自己資本金によって賄われるべきであるとする企業財政上の原則から、１００％以下が望ましいとされている。膨大な設備投資資金のほとんどを企業債に依存している公営企業では、必然的に高くなる。 |
| $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$ | １年内に現金化できる資産と支払わなければならない負債との比率であるが、流動性を確保するためには、流動資産が流動負債の２倍以上あることが望まれるので、理想比率は　２００％以上とされている。 |
| $\frac{\text{現金預金＋未収金}}{\text{流動負債}} \times 100$ | 企業の即時支払い能力を判断するもので、流動資産のうち現金預金及び容易に現金化しうる未収金の当座資産と流動資産とを対比させたもので、理想比率は１００％以上とされている。 |
| $\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$ | 流動負債に対する現金預金の割合を示す比率で、即座の能力を示す。理想比率は２０％以上とされている。 |
| $\frac{\text{営業収益-受託工事収益}}{\text{（期首自己資本＋期末自己資本）/2}}$ | 自己資本に対する営業収支の割合で、比率が高いほど営業活動が活発であることを示すものである。 |
| $\frac{\text{当年度減価償却額}}{\text{有形固定資産＋無形固定資産-土地－建設仮勘定＋当年度減価償却額}} \times 100$ | 減価償却費を固定資産の帳簿価格と比較して、固定資産に投下された資本の回収状況を見るためのものである。 |
| $\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$ | 総費用に対する総収益の割合を見るもので、１００％以下であれば損失を示し、１００％を超える率が高いほど経常状態が良い。 |
| $\frac{\text{営業収益－受託工事収益}}{\text{営業費用－受託工事費用}} \times 100$ | 営業収益と営業費用を対比して業務活動の能率を示すもので、経営活動の成否が判断されるものである。１００％を超える率が高いほど良い。 |
| $\frac{\text{支払利息＋企業債取扱諸費}}{\text{建設改良の財源に充てるための企業債＋その他の企業債＋一時借入＋リース債務}} \times 100$ | 有利子の負債に対する支払利息の割合で、外部利子の平均利率を示す。高金利の企業債を借入している場合は利子負担は高くなり、その後経営を圧迫する要因の一つになる。 |
| $\frac{\text{建設改良の財源に充てるための企業債元金償還金}}{\text{料金収入}} \times 100$ | 給水収益に対する企業債償還元金の割合で小さいほど良い。 |
| $\frac{\text{企業債利息}}{\text{料金収入}} \times 100$ | 給水収益に対する企業債利息の割合で小さいほど良い。 |
| $\frac{\text{建設改良の財源に充てるための企業債元金償還金}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100$ | 企業債償還額とその主要償還財源である減価償却費を比較したもので、企業債償還能力を示し、この比率が小さいほど償還能力は高い。 |

② 費 用 構 成

総費用（性質別）比較表

| 区分＼年度 | 令和3 | | 4 | | 5 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 |
| 職員給与費 | 79,051,118円 | 5.4％ | 76,998,498円 | 5.0％ | 74,076,911円 | 4.9％ |
| 委託料 | 196,910,142円 | 13.5％ | 219,716,482円 | 14.3％ | 202,049,869円 | 13.5％ |
| 修繕費 | 43,148,148円 | 3.0％ | 83,385,855円 | 5.4％ | 103,408,830円 | 6.9％ |
| 動力費 | 77,431,235円 | 5.3％ | 115,214,602円 | 7.5％ | 87,193,184円 | 5.8％ |
| 薬品費 | 9,321,730円 | 0.6％ | 9,487,890円 | 0.6％ | 9,851,460円 | 0.7％ |
| 受託工事費（工事請負費等） | 2,732,800円 | 0.2％ | 3,186,590円 | 0.2％ | 2,606,670円 | 0.2％ |
| 受水費 | 266,305,600円 | 18.3％ | 266,411,303円 | 17.4％ | 267,303,221円 | 17.9％ |
| 減価償却費 | 619,378,308円 | 42.4％ | 612,049,662円 | 39.9％ | 597,659,836円 | 40.0％ |
| 支払利息 | 94,539,769円 | 6.5％ | 87,930,482円 | 5.7％ | 80,375,385円 | 5.4％ |
| その他費用 | 69,351,019円 | 4.8％ | 61,524,556円 | 4.0％ | 70,408,670円 | 4.7％ |
| 合計 | 1,458,169,869円 | 100.0％ | 1,535,905,920円 | 100.0％ | 1,494,934,036円 | 100.0％ |

| 6 | | 7 | | すう勢比率 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 金額 | 構成比率 | 金額 | 構成比率 | 令和3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 92,292,646円 | 5.9％ | 85,346,818円 | 5.4％ | 100 | 97 | 94 | 117 | 108 |
| 233,594,362円 | 15.0％ | 258,505,433円 | 16.3％ | 100 | 112 | 103 | 119 | 131 |
| 93,922,244円 | 6.0％ | 73,930,383円 | 4.7％ | 100 | 193 | 240 | 218 | 171 |
| 100,755,495円 | 6.5％ | 98,891,380円 | 6.3％ | 100 | 149 | 113 | 130 | 128 |
| 10,352,975円 | 0.7％ | 11,518,198円 | 0.7％ | 100 | 102 | 106 | 111 | 124 |
| 2,715,200円 | 0.2％ | 631,817円 | 0.1％ | 100 | 117 | 95 | 99 | 23 |
| 269,191,467円 | 17.3％ | 269,298,777円 | 17.0％ | 100 | 100 | 100 | 101 | 101 |
| 597,843,760円 | 38.2％ | 648,612,463円 | 41.0％ | 100 | 99 | 96 | 97 | 105 |
| 74,524,823円 | 4.8％ | 73,559,707円 | 4.7％ | 100 | 93 | 85 | 79 | 78 |
| 84,193,773円 | 5.4％ | 60,824,655円 | 3.8％ | 100 | 89 | 102 | 121 | 88 |
| 1,559,386,745円 | 100.0％ | 1,581,119,631円 | 100.0％ | 100 | 105 | 103 | 107 | 108 |

# 8．水　　質

(1) 水質検査結果

| 分類 | | 項目 | 水質基準値 | 向町浄水場給水栓 | 須加集会所給水栓 | 地域文化センター 給水栓 | 清水町公園給水栓 | 中里地区公園給水栓 | 北河原自治会館給水栓 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 健康に関する項目 | 病原生物の指標 | 一般細菌 | 100個/ml以下 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 大腸菌 | 検出されないこと | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 |
| | 無機物質・重金属 | ｶﾄﾞﾐｳﾑ及びその化合物 | 0.003mg/ℓ以下 | 0.0003 未満 | 0.0003 未満 | 0.0003 未満 | 0.0003 未満 | 0.0003 未満 | 3E-04 未満 |
| | | 水銀及びその化合物 | 0.0005mg/ℓ以下 | 0.00005 未満 | 0.00005 未満 | 0.00005 未満 | 0.00005 未満 | 0.00005 未満 | 5E-05 未満 |
| | | ｾﾚﾝ及びその化合物 | 0.01mg/ℓ以下 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.001 未満 |
| | | 鉛及びその化合物 | 0.01mg/ℓ以下 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.001 未満 |
| | | ﾋ素及びその化合物 | 0.01mg/ℓ以下 | 0.002 | 0.002 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.002 | 0.002 |
| | | 六価ｸﾛﾑ化合物 | 0.02mg/ℓ以下 | 0.002 未満 | 0.002 未満 | 0.002 未満 | 0.002 未満 | 0.002 未満 | 0.002 未満 |
| | 無機物質 | 亜硝酸態窒素 | 0.04mg/ℓ以下 | 0.004 未満 | 0.004 未満 | 0.004 未満 | 0.004 未満 | 0.004 未満 | 0.004 未満 |
| | 無機物質・消毒副生成物 | ｼｱﾝ化物ｲｵﾝ及び塩化ｼｱﾝ | 0.01mg/ℓ以下 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.001 未満 |
| | 無機物質 | 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 | 10mg/ℓ以下 | 0.4 | 0.4 | 0.7 | 0.8 | 0.3 | 0.2 |
| | | ﾌｯ素及びその化合物 | 0.8mg/ℓ以下 | 0.08 未満 | 0.08 未満 | 0.09 | 0.09 | 0.08 未満 | 0.08 未満 |
| | | ﾎｳ素及びその化合物 | 1mg/ℓ以下 | 0.1 未満 | 0.1 未満 | 0.1 未満 | 0.1 未満 | 0.1 未満 | 0.10 未満 |
| | 一般有機化学物質 | 四塩化炭素 | 0.002mg/ℓ以下 | 0.0002 未満 | 0.0002 未満 | 0.0002 未満 | 0.0002 未満 | 0.0002 未満 | 2E-04 未満 |
| | | 1,4-ｼﾞｵｷｻﾝ | 0.05mg/ℓ以下 | 0.005 未満 | 0.005 未満 | 0.005 未満 | 0.005 未満 | 0.005 未満 | 0.005 未満 |
| | | ｼｽ及びﾄﾗﾝｽ-1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ | 0.04mg/ℓ以下 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.001 未満 |
| | | ｼﾞｸﾛﾛﾒﾀﾝ | 0.02mg/ℓ以下 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.001 未満 |
| | | ﾃﾄﾗｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ | 0.01mg/ℓ以下 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.001 未満 |
| | | ﾄﾘｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ | 0.01mg/ℓ以下 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.001 未満 |
| | | ﾍﾞﾝｾﾞﾝ | 0.01mg/ℓ以下 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.001 未満 |
| | 消毒副生成物 | 塩素酸 | 0.6mg/ℓ以下 | 0.18 | 0.13 | 0.09 | 0.09 | 0.13 | 0.11 |
| | | ｸﾛﾛ酢酸 | 0.02mg/ℓ以下 | 0.002 未満 | 0.002 未満 | 0.002 未満 | 0.002 未満 | 0.002 未満 | 0.002 未満 |
| | | ｸﾛﾛﾎﾙﾑ | 0.06mg/ℓ以下 | 0.001 | 0.006 | 0.011 | 0.01 | 0.005 | 0.003 |
| | | ｼﾞｸﾛﾛ酢酸 | 0.03mg/ℓ以下 | 0.002 未満 | 0.003 | 0.005 | 0.005 | 0.002 未満 | 0.002 未満 |
| | | ｼﾞﾌﾞﾛﾓｸﾛﾛﾒﾀﾝ | 0.1mg/ℓ以下 | 0.002 | 0.006 | 0.007 | 0.006 | 0.006 | 0.004 |
| | | 臭素酸 | 0.01mg/ℓ以下 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.001 未満 |
| | | 総ﾄﾘﾊﾛﾒﾀﾝ | 0.1mg/ℓ以下 | 0.005 | 0.021 | 0.027 | 0.024 | 0.019 | 0.012 |
| | | ﾄﾘｸﾛﾛ酢酸 | 0.03mg/ℓ以下 | 0.002 未満 | 0.002 未満 | 0.004 | 0.004 | 0.002 未満 | 0.002 未満 |
| | | ﾌﾞﾛﾓｼﾞｸﾛﾛﾒﾀﾝ | 0.03mg/ℓ以下 | 0.002 | 0.007 | 0.009 | 0.008 | 0.006 | 0.003 |
| | | ﾌﾞﾛﾓﾎﾙﾑ | 0.09mg/ℓ以下 | 0.001 未満 | 0.002 | 0.001 未満 | 0.001 未満 | 0.002 | 0.002 |
| | | ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ | 0.08mg/ℓ以下 | 0.008 未満 | 0.008 未満 | 0.008 未満 | 0.008 未満 | 0.008 未満 | 0.008 未満 |

| 分類 | | 項目 | 水質基準値 | 向町浄水場給水栓 | 須加集会所給水栓 | 地域文化ｾﾝﾀｰ 給水栓 | 清水町公園給水栓 | 中里地区公園給水栓 | 北河原自治会館給水栓 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 水道水が有すべき性状に関連する項目 | 色 | 亜鉛及びその化合物 | 1.0mg/ℓ以下 | 0.01 未満 | 0.01 未満 | 0.01 未満 | 0.01 未満 | 0.01 未満 | 0.01 未満 |
| | | ｱﾙﾐﾆｳﾑ及びその化合物 | 0.2mg/ℓ以下 | 0.02 未満 | 0.02 未満 | 0.02 未満 | 0.02 | 0.02 未満 | 0.02 未満 |
| | | 鉄及びその化合物 | 0.3mg/ℓ以下 | 0.03 未満 | 0.03 未満 | 0.03 未満 | 0.03 未満 | 0.03 未満 | 0.03 未満 |
| | | 銅及びその化合物 | 1.0mg/ℓ以下 | 0.01 未満 | 0.01 未満 | 0.01 未満 | 0.01 未満 | 0.01 未満 | 0.01 未満 |
| | 味覚 | ﾅﾄﾘｳﾑ及びその化合物 | 200mg/ℓ以下 | 23.4 | 24 | 16.2 | 16.3 | 25.1 | 27.7 |
| | 色 | ﾏﾝｶﾞﾝ及びその化合物 | 0.05mg/ℓ以下 | 0.005 未満 | 0.005 未満 | 0.005 未満 | 0.005 未満 | 0.005 未満 | 0.005 未満 |
| | 味覚 | 塩化物ｲｵﾝ | 200mg/ℓ以下 | 15.5 | 15.3 | 15.2 | 15.6 | 15.2 | 14.3 |
| | | ｶﾙｼｳﾑ・ﾏｸﾞﾈｼｳﾑ等(硬度) | 300mg/ℓ以下 | 73.2 | 76.1 | 61.8 | 62.6 | 78.9 | 80.7 |
| | | 蒸発残留物 | 500mg/ℓ以下 | 172 | 172 | 141 | 143 | 183 | 190 |
| | 発泡 | 陰ｲｵﾝ界面活性剤 | 0.2mg/ℓ以下 | 0.02 未満 | 0.02 未満 | 0.02 未満 | 0.02 未満 | 0.02 未満 | 0.02 未満 |
| | におい | ｼﾞｪｵｽﾐﾝ | 0.00001mg/ℓ以下 | 0.000001 未満 | 0.000001 未満 | 0.000001 未満 | 0.000001 未満 | 0.000001 未満 | 0.000001 未満 |
| | | 2-ﾒﾁﾙｲｿﾎﾞﾙﾈｵｰﾙ | 0.00001mg/ℓ以下 | 0.000001 未満 | 0.000001 未満 | 0.000001 未満 | 0.000001 未満 | 0.000001 未満 | 0.000001 未満 |
| | 発泡 | 非ｲｵﾝ界面活性剤 | 0.02mg/ℓ以下 | 0.005 未満 | 0.005 未満 | 0.005 未満 | 0.005 未満 | 0.005 未満 | 0.005 未満 |
| | におい | ﾌｪﾉｰﾙ類 | 0.005mg/ℓ以下 | 0.0005 未満 | 0.0005 未満 | 0.0005 未満 | 0.0005 未満 | 0.0005 未満 | 0.0005 未満 |
| | 味覚 | 有機物(全有機炭素(TOC)の量) | 3mg/ℓ以下 | 0.3 | 0.4 | 0.6 | 0.6 | 0.3 | 0.3 未満 |
| | 基礎的性状 | pH値 | 5.8 以上 8.6 以下 | 7.9 | 8.3 | 7.7 | 7.7 | 8.2 | 8.2 |
| | | 味 | 異常でないこと | 異常なし | 異常なし | 異常なし | 異常なし | 異常なし | 異常なし |
| | | 臭気 | 異常でないこと | 異常なし | 異常なし | 異常なし | 異常なし | 異常なし | 異常なし |
| | | 色度 | 5度 以下 | 1 未満 | 1 未満 | 1 未満 | 1 未満 | 1 未満 | 1 未満 |
| | | 濁度 | 2度 以下 | 0.1 未満 | 0.1 未満 | 0.1 未満 | 0.1 未満 | 0.1 未満 | 0.1 未満 |
| | 衛生上必要な措置 | 残留塩素 | 0.1mg/ℓ以上 | 0.9 | 0.6 | 0.5 | 0.7 | 0.5 | 0.4 |
| | | 採水年月日 | | 令和7年8月7日 | | | | | |
| | | 検査結果 | | 水質基準に適合 | | | | | |

# ９．薬　　品

(1) 薬 品 使 用 状 況

| 年　度 | 次亜塩素酸ナトリウム<br>次亜塩素酸ソーダ | |
|---|---|---|
| 令和３ | １２４，４００ | kg／年 |
| ４ | １２１，２２０ | kg／年 |
| ５ | １１３，０１０ | kg／年 |
| ６ | １１４，８１０ | kg／年 |
| ７ | １２５，０９０ | kg／年 |

# １０．動　　力

(1) 電力使用量及び電気料金

| 区分＼年度 | | 令和３ | ４ | ５ | ６ | ７ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 向町浄水場（含第一水源） | 使用量（kWh） | 2,488,493 | 2,384,135 | 2,306,164 | 2,305,080 | 2,247,966 |
| | 料　金（円） | 42,355,894 | 66,727,718 | 48,458,419 | 53,666,472 | 52,248,333 |
| 南河原浄水場 | 使用量（kWh） | 223,927 | 254,447 | 254,766 | 251,913 | 247,177 |
| | 料　金（円） | 4,164,402 | 7,491,785 | 5,713,051 | 6,817,623 | 6,675,351 |
| 各水源地計 | 使用量（kWh） | 1,020,351 | 939,425 | 999,174 | 1,016,026 | 1,010,210 |
| | 料　金（円） | 21,428,987 | 24,656,428 | 20,825,828 | 24,936,436 | 25,068,662 |
| 東部配水場 | 使用量（kWh） | 24,138 | 24,752 | 15,521 | 6,312 | 5,459 |
| | 料　金（円） | 525,786 | 747,538 | 320,532 | 241,518 | 213,139 |
| 北部配水場 | 使用量（kWh） | 151,513 | 119,776 | 118,499 | 112,732 | 69,301 |
| | 料　金（円） | 2,755,512 | 3,598,754 | 2,729,423 | 3,196,365 | 2,257,399 |
| 西部配水場 | 使用量（kWh） | 633,437 | 649,445 | 676,448 | 707,712 | 726,290 |
| | 料　金（円） | 11,620,638 | 19,199,680 | 14,977,848 | 19,173,132 | 19,558,949 |
| 合　計 | 使用量（kWh） | 4,541,859 | 4,484,288 | 4,370,572 | 4,506,195 | 4,306,403 |
| | 料　金（円） | 82,851,219 | 126,347,282 | 93,025,101 | 108,031,546 | 106,021,833 |

# 水　道　事　業　概　要

令和8年10月発行

発　　行　　行田市水道事業(都市整備部上下水道経営課)
〒361-0038　埼玉県行田市大字前谷１番地１
Ｔ　Ｅ　Ｌ　０４８－５５３－０１３１㈹
Ｆ　Ａ　Ｘ　０４８－５５３－０１３７